2019年3月期
第2四半期決算説明会

扶桑化学工業株式会社

2018年11月7日
東証第一部（4368）

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

目次

Ⅰ．2019年3月期第2四半期決算概要　武川取締役

Ⅱ．事業の概況

・ライフサイエンス事業　谷村取締役

・電子材料および機能性化学品事業　政氏取締役

Ⅲ．2019年3月期業績予想　中野　社長

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

Ⅰ． 2019年3月期第2四半期決算概要

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

2019年3月期第2四半期（累計）決算概要

（単位：百万円）

	当期実績	前年同期実績	公表計画	前年同期比		計画比	
				増減額	増減率	乖離額	乖離率
売上高	21,310	19,579	21,100	+1,730	+8.8%	+210	+1.0%
営業利益	5,243	5,424	5,200	△180	△3.3%	+43	+0.8%
経常利益	5,623	5,445	5,250	+177	+3.3%	+373	+7.1%
四半期純利益	3,883	3,767	3,600	+116	+3.1%	+283	+7.9%
償却前営業利益	6,281	6,063	6,310	+217	+3.6%	△28	△0.5%
一株当たり四半期純利益	109.3 円	106.1 円	101.3 円	+3.2 円		+7.9 円	

＊　上期として過去最高の売上高・純利益を達成

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

セグメント別売上高・営業利益【前期比】

（単位：百万円）

	売上高				営業利益			
	前期（'18/3期）上期	当期（'19/3期）上期	前年同期比		前期（'18/3期）上期	当期（'19/3期）上期	前年同期比	
			増減額	増減率			増減額	増減率
ライフサイエンス事業	11,794	12,871	+1,077	+9.1%	1,674	1,622	△51	△3.1%
電子材料および機能性化学品事業	7,785	8,438	+653	+8.4%	4,327	4,224	△103	△2.4%
（調整額）	–	–	–	–	△577	△602	△25	–
計	19,579	21,310	+1,730	+8.8%	5,424	5,243	△180	△3.3%

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

2019年3月期四半期別の業績

（単位：百万円）

	第1四半期（4-6月）			第2四半期（7-9月）		
	'19/3期 1Q	前年同期比		'19/3期 2Q	前年同期比	
		増減額	増減率		増減額	増減率
売上高	10,683	+871	+8.9%	10,626	+858	+8.8%
営業利益	2,652	△222	△7.7%	2,591	+42	+1.7%
経常利益	2,870	+1	+0.1%	2,752	+175	+6.8%
四半期純利益	1,876	△90	△4.6%	2,006	+206	+11.5%
償却前営業利益	3,134	△46	△1.4%	3,146	+263	+9.1%
一株当たり四半期純利益	52.8 円	△2.5 円		56.5 円	+5.8 円	

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

2019年3月期四半期別セグメント別業績推移

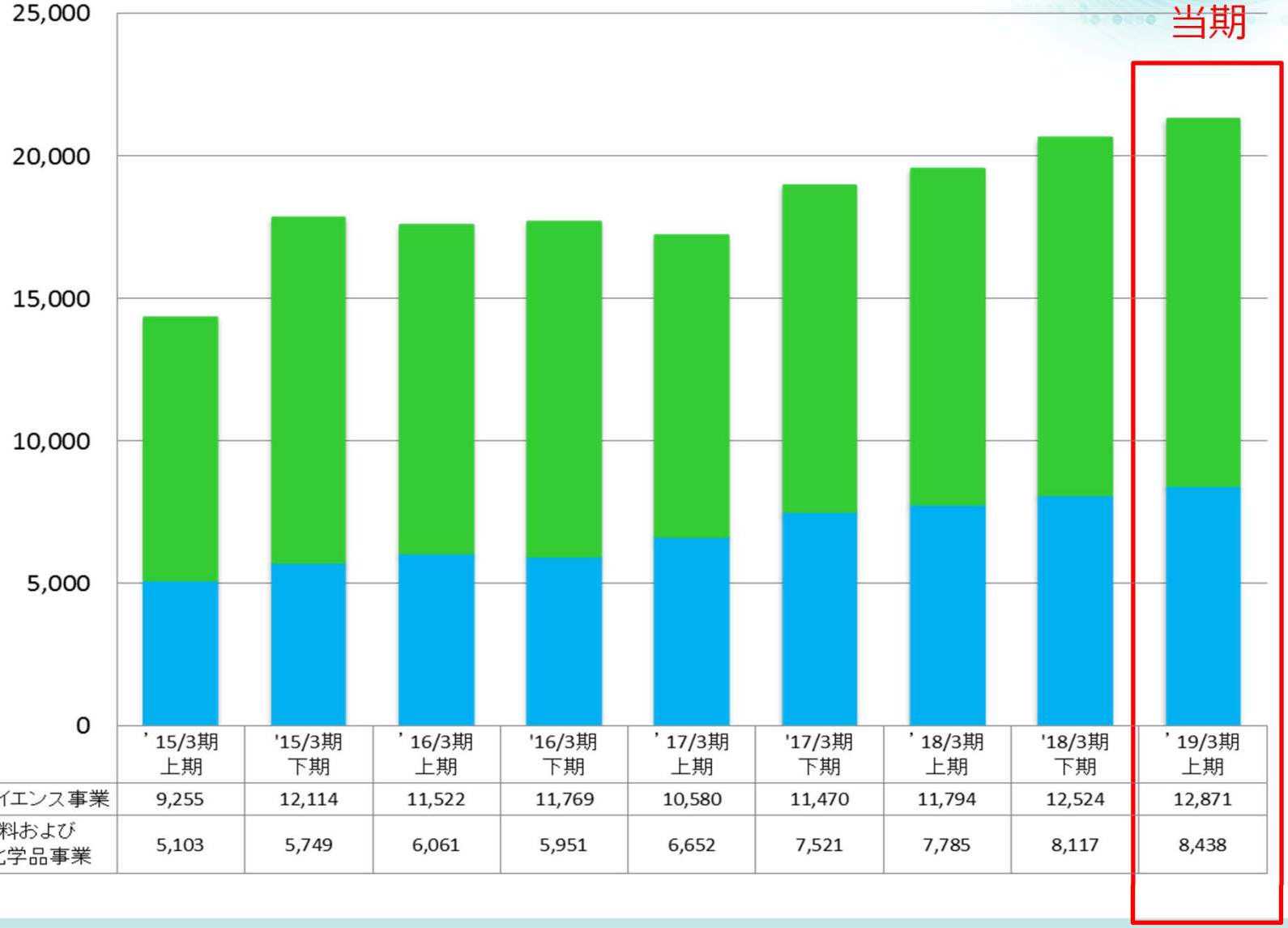
（単位：百万円）

		1Q（4-6月）	2Q（7-9月）	上期実績（4-9月）	公表計画 通期予想（4-3月）
売上高	当期	10,683	10,626	21,309	43,000
	前期	9,811	9,768	19,579	40,221
ライフサイエンス事業	当期	6,413	6,458	12,871	26,200
	前期	*5,803*	*5,991*	*11,794*	*24,318*
電子材料および機能性化学品事業	当期	4,269	4,168	8,437	16,800
	前期	*4,008*	*3,777*	*7,785*	*15,902*
営業利益	当期	2,652	2,591	5,244	9,350
	前期	*2,875*	*2,548*	*5,424*	*10,537*
ライフサイエンス事業	当期	757	864	1,622	3,550
	前期	*892*	*781*	*1,674*	*3,382*
電子材料および機能性化学品事業	当期	2,193	2,031	4,224	7,050
	前期	*2,240*	*2,087*	*4,327*	*8,280*
（調整額）	当期	△298	△304	△603	△1,250
売上高営業利益率	当期	24.8%	24.4%	24.6%	21.7%
	前期	*29.3%*	*26.1%*	*27.7%*	*26.2%*
ライフサイエンス事業	当期	11.8%	13.4%	12.6%	13.6%
	前期	*15.4%*	*13.0%*	*14.2%*	*13.9%*
電子材料および機能性化学品事業	当期	51.4%	48.7%	50.1%	42.0%
	前期	*55.9%*	*55.3%*	*55.6%*	*52.1%*

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

セグメント別売上高推移

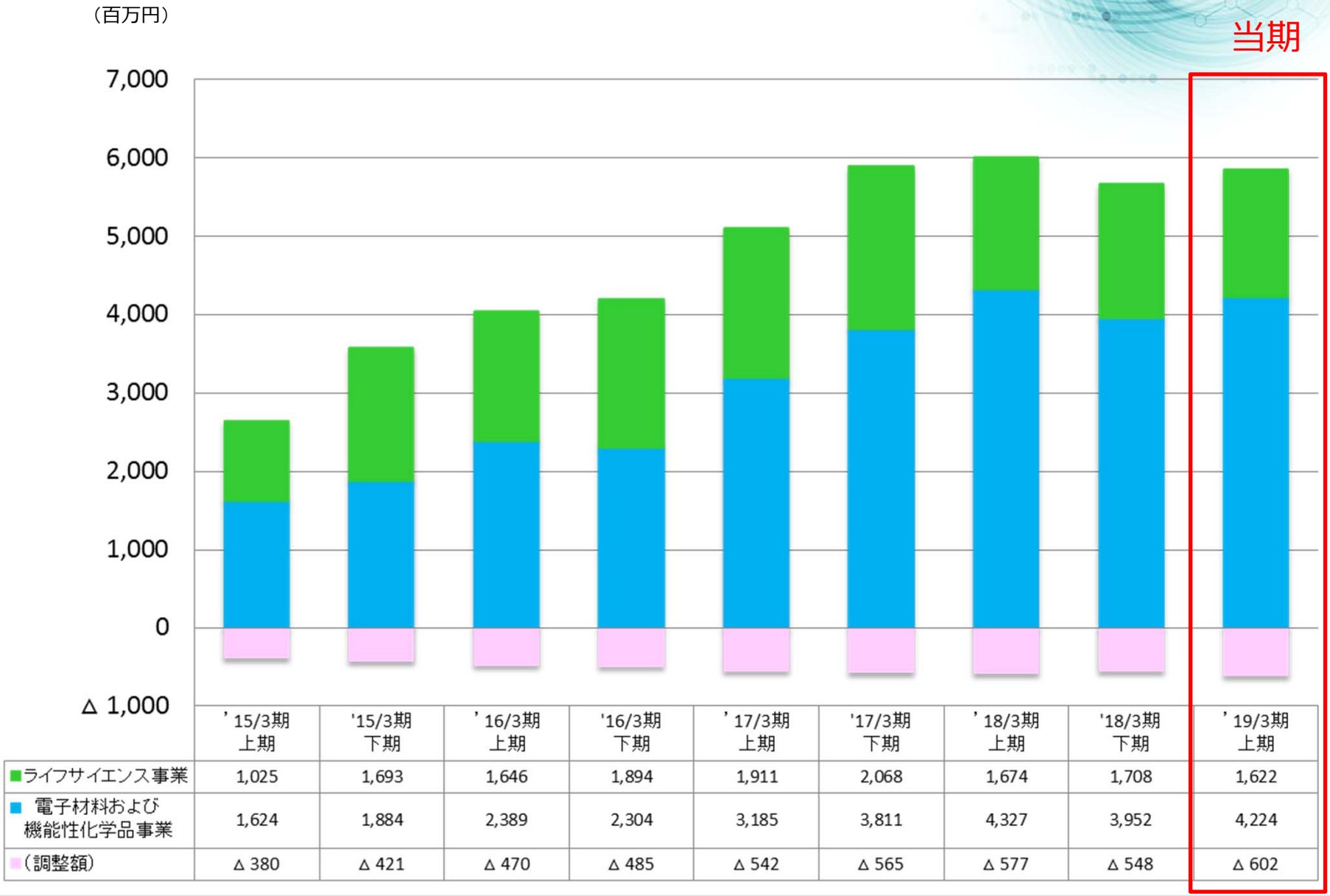
（百万円）



	’15/3期 上期	'15/3期 下期	’16/3期 上期	'16/3期 下期	’17/3期 上期	'17/3期 下期	’18/3期 上期	'18/3期 下期	’19/3期 上期
■ライフサイエンス事業	9,255	12,114	11,522	11,769	10,580	11,470	11,794	12,524	12,871
■ 電子材料および機能性化学品事業	5,103	5,749	6,061	5,951	6,652	7,521	7,785	8,117	8,438

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

セグメント別営業利益推移

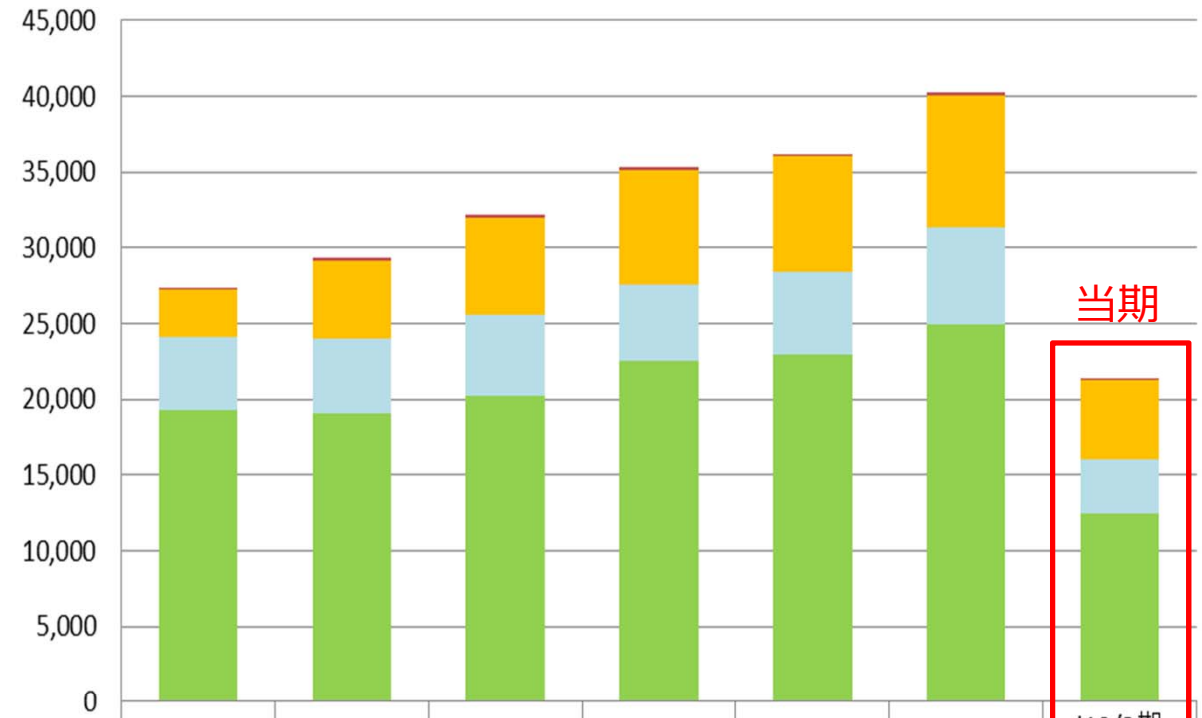


	' 15/3期 上期	'15/3期 下期	' 16/3期 上期	'16/3期 下期	' 17/3期 上期	'17/3期 下期	' 18/3期 上期	'18/3期 下期	' 19/3期 上期
■ライフサイエンス事業	1,025	1,693	1,646	1,894	1,911	2,068	1,674	1,708	1,622
■ 電子材料および機能性化学品事業	1,624	1,884	2,389	2,304	3,185	3,811	4,327	3,952	4,224
■（調整額）	△ 380	△ 421	△ 470	△ 485	△ 542	△ 565	△ 577	△ 548	△ 602

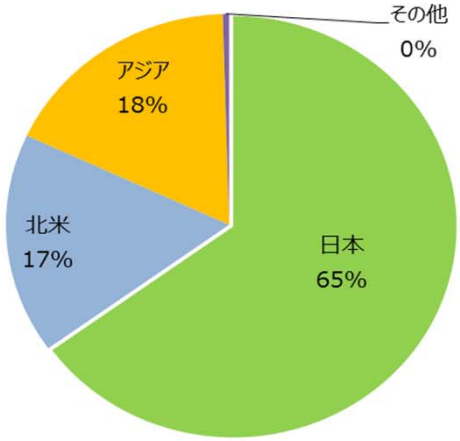
Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

海外売上高推移

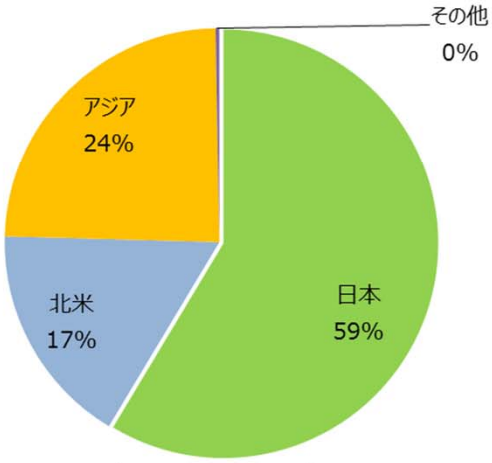
（百万円）



	'13/3期	'14/3期	'15/3期	'16/3期	'17/3期	'18/3期	'19/3期上期
その他	129	136	221	216	120	115	61
アジア	3,134	5,155	6,470	7,462	7,743	8,732	5,174
北米	4,845	4,964	5,272	5,053	5,381	6,435	3,586
日本	19,245	19,070	20,259	22,566	22,977	24,938	12,487



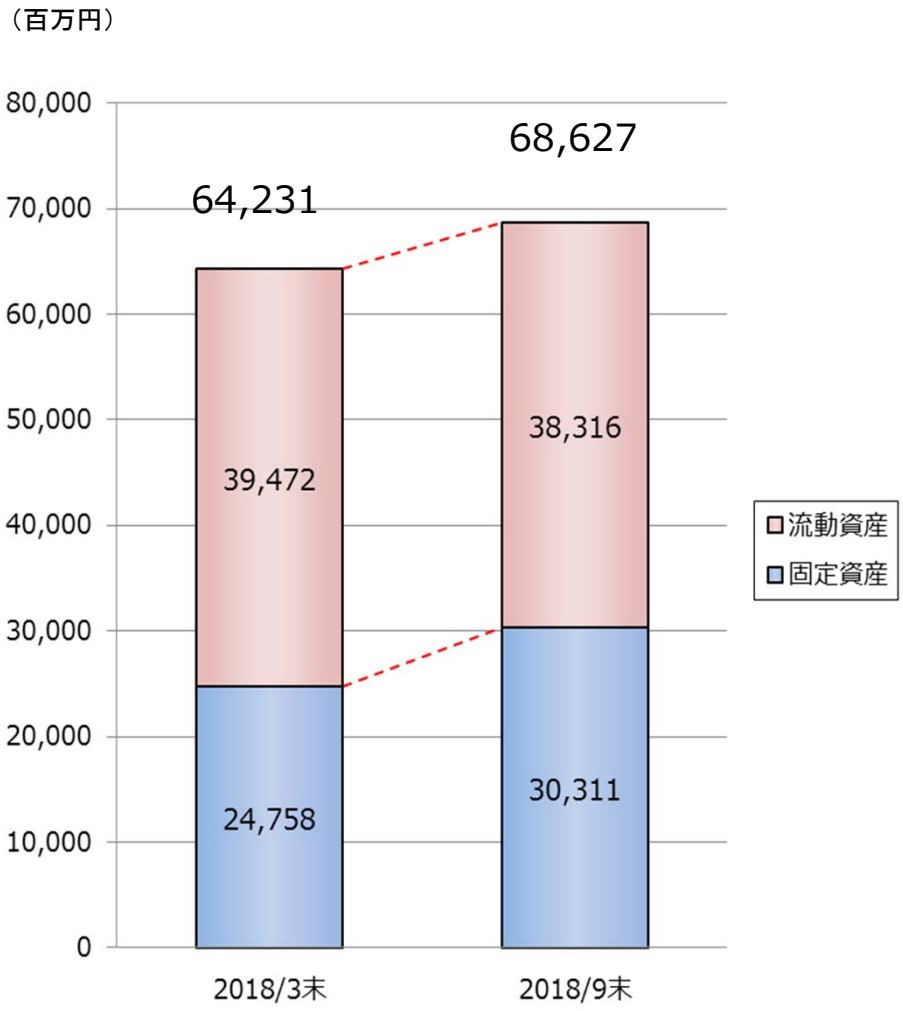
'14/3期上期



'19/3期上期

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

資産の状況



流動資産（前期末比△1,156百万円）

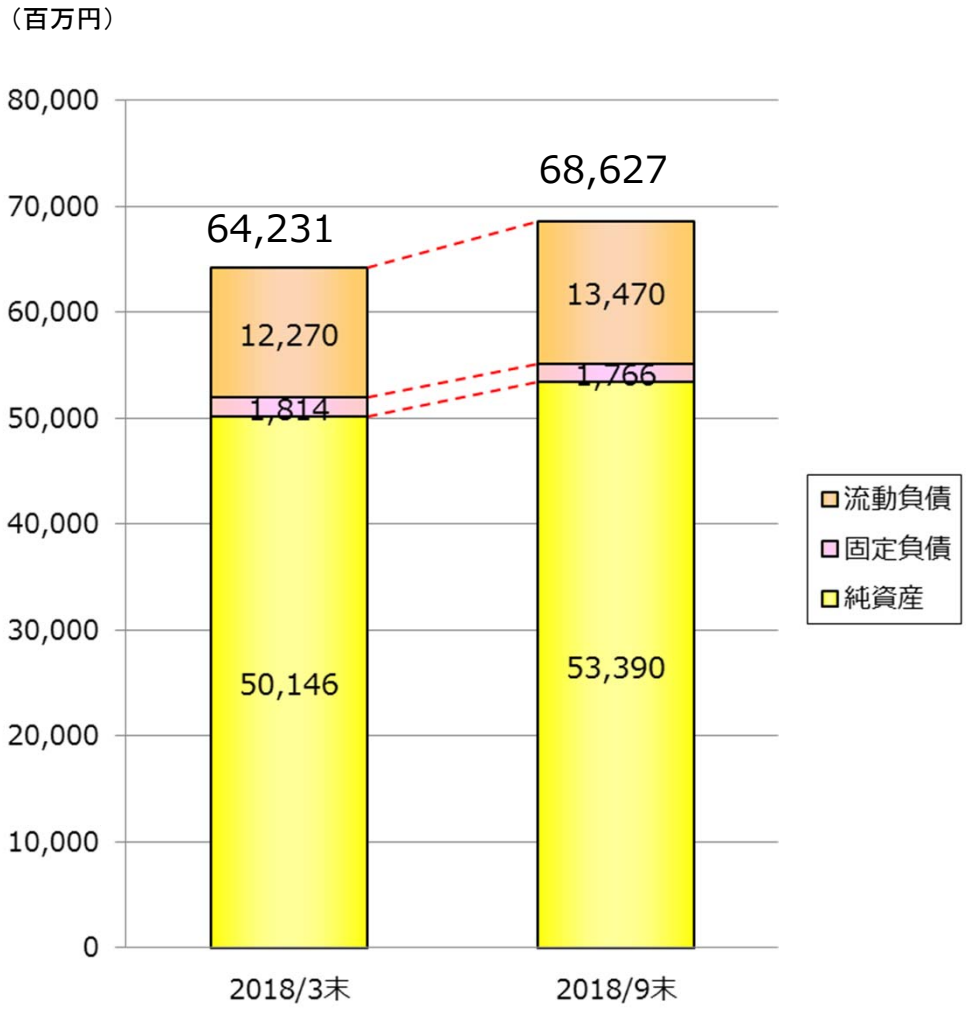
- 現預金の減少

固定資産（前期末比　＋5,553百万円）

- 機械装置及び運搬具の増加
- 建設仮勘定の増加

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

負債・純資産の状況



流動負債（前期末比＋1,199百万円）

・未払金の増加
・役員退職功労引当金の減少

固定負債（前期末比△47百万円）

純資産（前期末比＋3,244百万円）

・利益剰余金の増加

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

キャッシュ・フロー計算書

（百万円）

	前期 ('18/3) 上期	当期 ('19/3) 上期
営業活動による キャッシュ・フロー	1,518	3,465
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,934	△4,375
財務活動による キャッシュ・フロー	△891	△820
現金及び現金同等物 に係る換算差額	57	241
現金及び現金同等物 の増加額	△1,249	△1,489
現金及び現金同等物 の期首残高	23,985	18,930
現金及び現金同等物 の期末残高	22,735	17,441

<u>営業活動によるキャッシュ・フロー</u>

- 減価償却費の増加
- 売上債権の増加
- 棚卸資産の増加
- 仕入債務の減少

<u>投資活動によるキャッシュ・フロー</u>

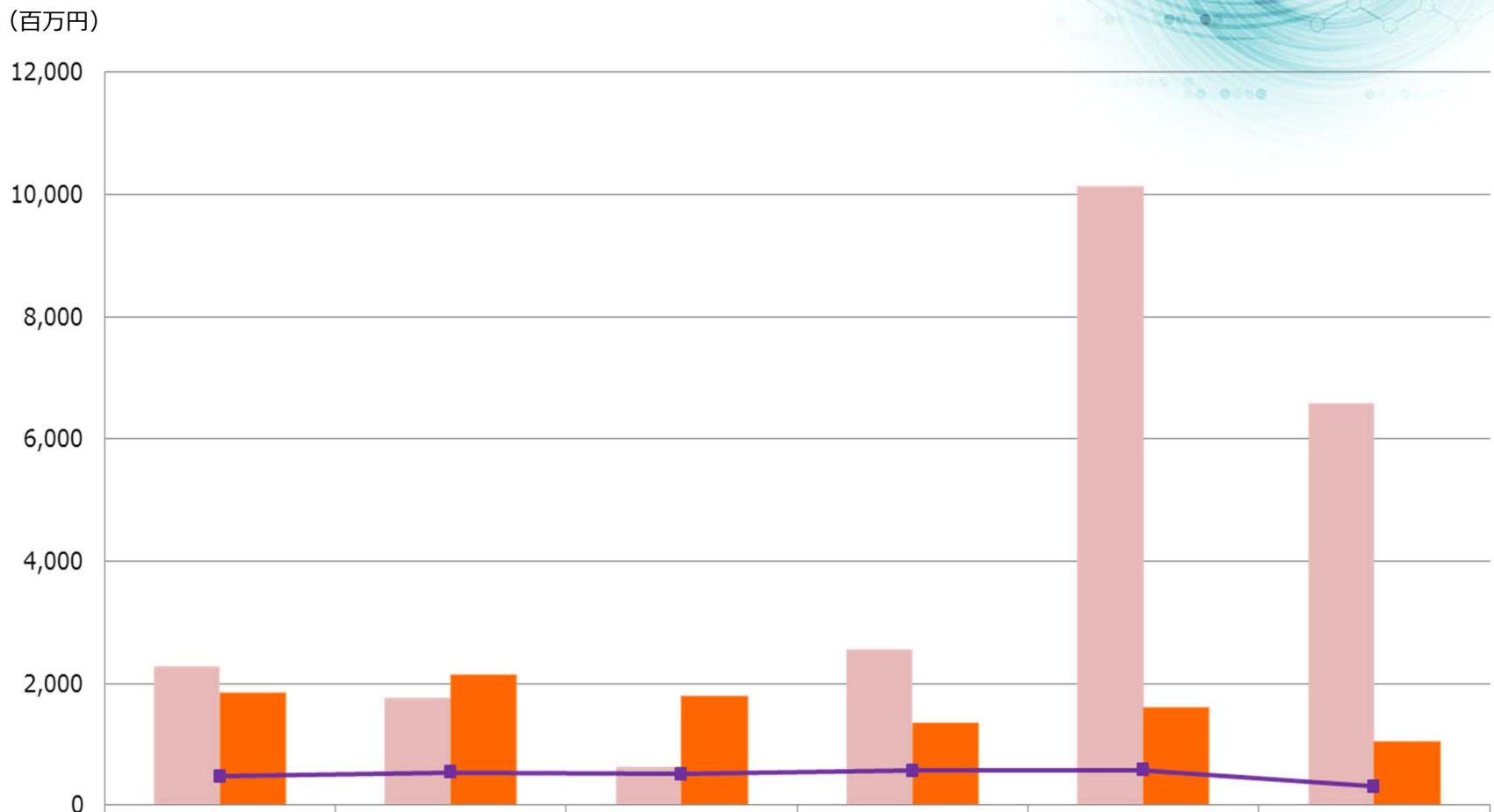
- 有形固定資産の取得
- 無形固定資産の取得

<u>財務活動によるキャッシュ・フロー</u>

- 配当金の支払い

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

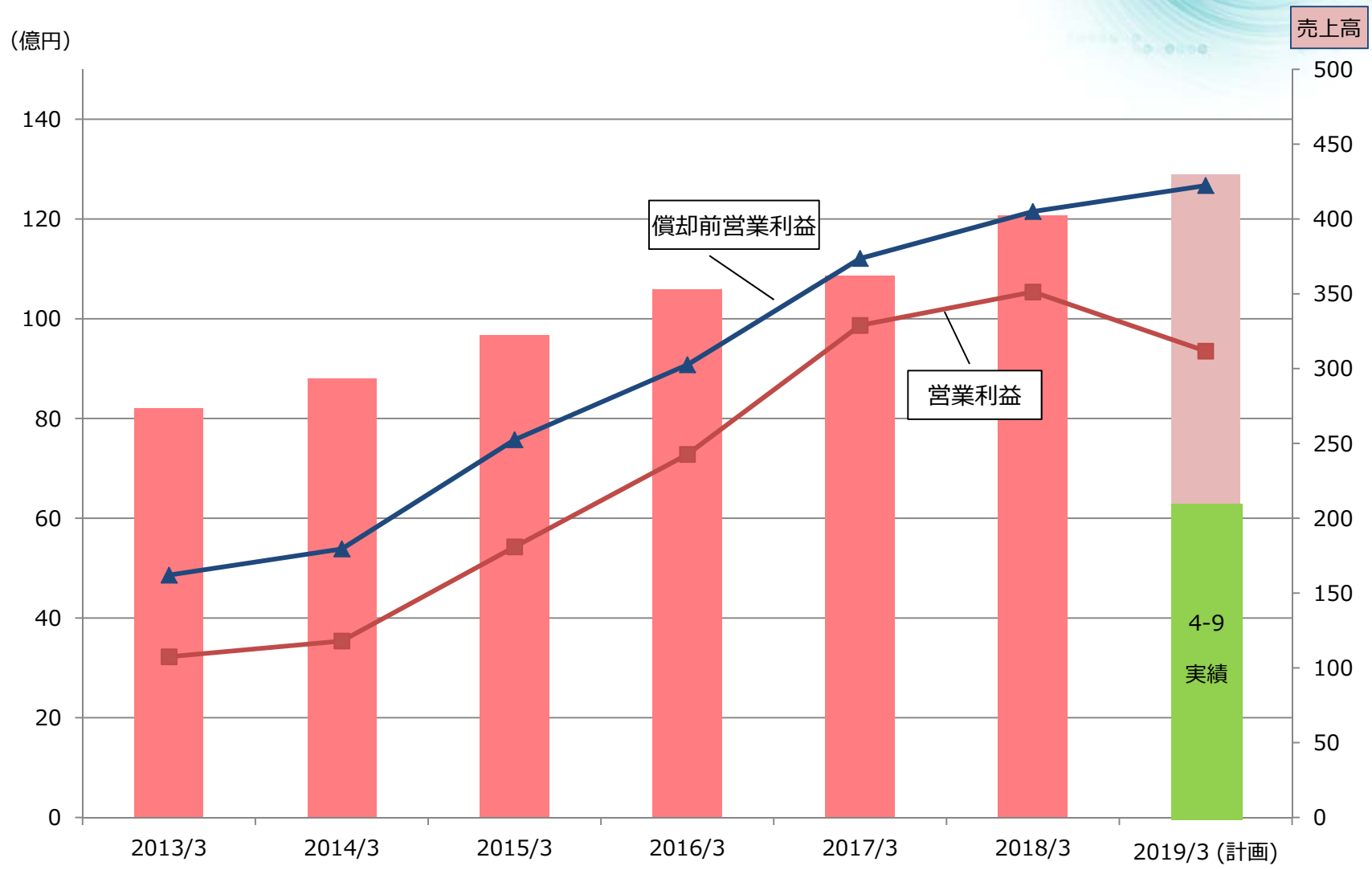
設備投資・減価償却費・研究開発費推移



	'14/3期 通期	'15/3期 通期	'16/3期 通期	'17/3期 通期	'18/3期 通期	'19/3期 上期
設備投資	2,288	1,771	632	2,556	10,136	6,579
減価償却費 (のれん償却含む)	1,845	2,147	1,798	1,341	1,613	1,037
研究開発費	471	540	512	563	572	308

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

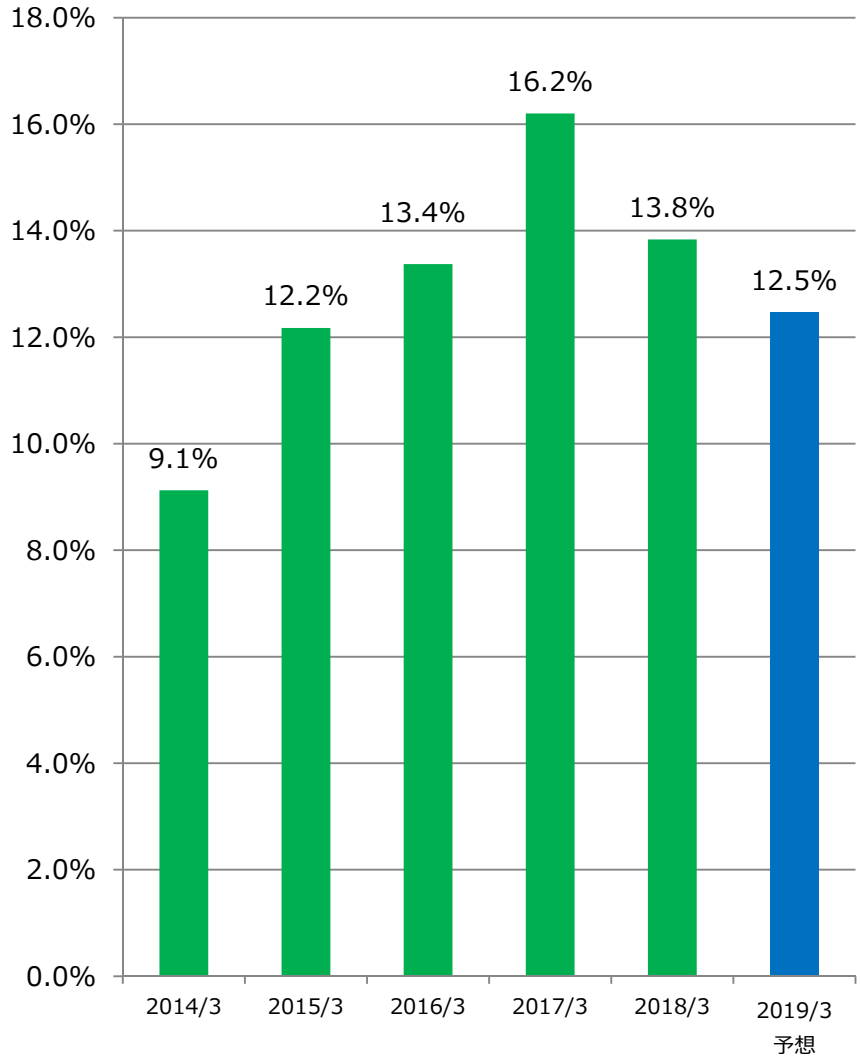
償却前営業利益



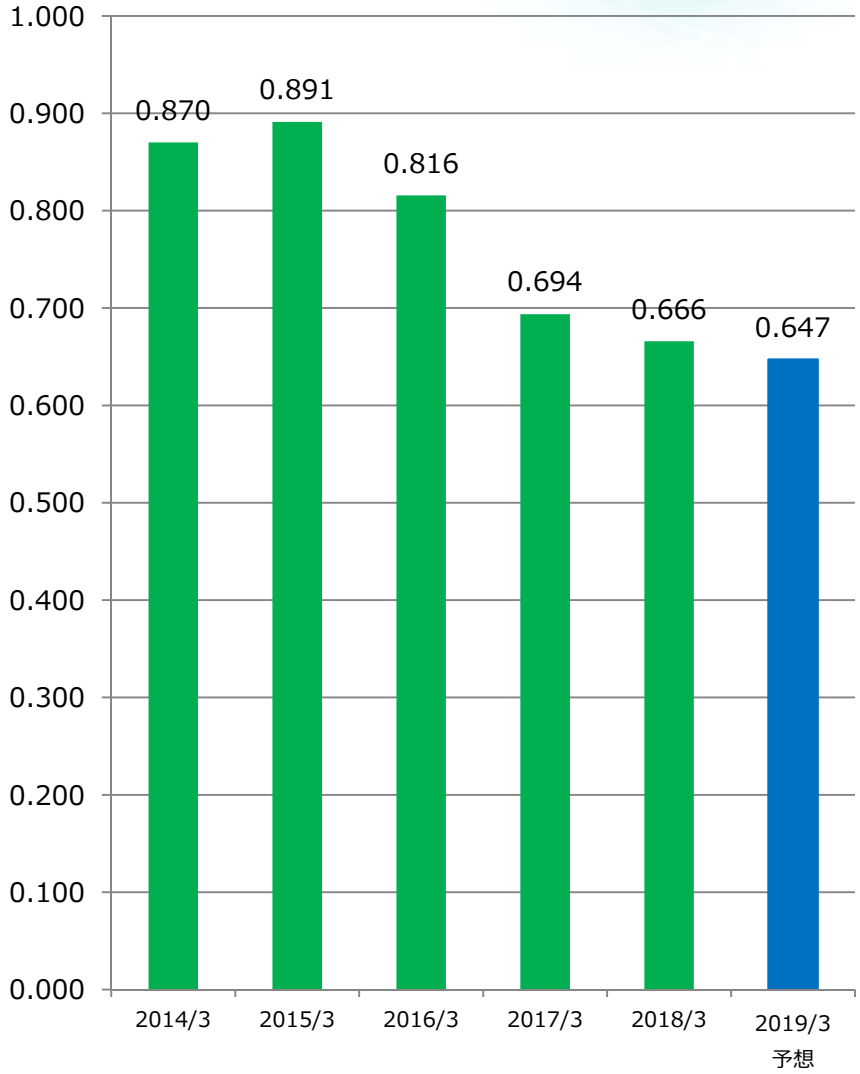
Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

経営指標

ROE（%）



総資産回転率



Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

Ⅱ．事業の概況

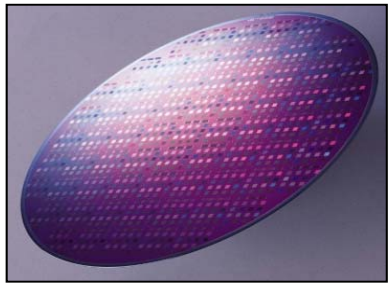
Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

ライフサイエンス事業

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

事業内容

ライフサイエンス事業	●リンゴ酸類 ●クエン酸類 ●グルコン酸類 ●無水マレイン酸 ●フマル酸類 ●乳酸類 ●イタコン酸 ●ビタミンＣ類 ●食品製剤類 ●化成品および製剤 ●海苔用活性処理剤 ●その他果実酸
電子材料 および 機能性化学品 事業	●シリカ関連誘導品 ・超高純度コロイダルシリカ ・高純度シリカナノパウダー ・高純度オルガノシリカゾル ・アルキルシリケート ●高純度果実酸 ●ファインケミカル ●その他機能性化学品



Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

事業内容　＜金メダル製品増強への歩み＞

1962　1986　2003　2014　2019

【鹿島果実酸コンビナート構想】
2019年7月
リンゴ酸プラントの完成予定

無水マレイン酸
フマル酸

■三井化学より、有機酸事業を譲受

グルコン酸類

■旧藤沢薬品工業より化成品事業を譲受

クエン酸類

■高度な精製技術を活かしたリンゴ酸に続く主力製品

リンゴ酸類

■国内唯一のメーカーとして確固たる地位を確立

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

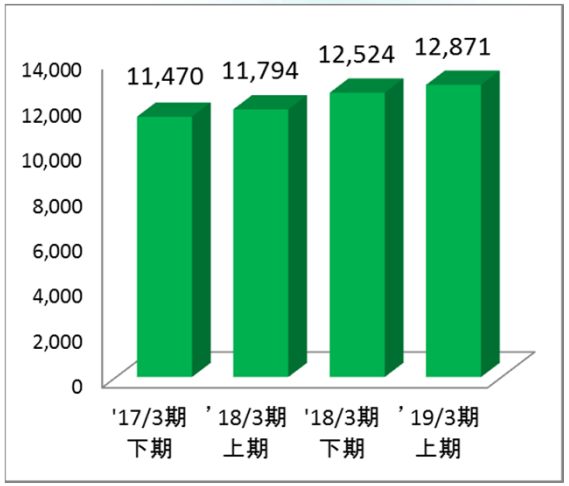
セグメント別売上高・営業利益

ライフサイエンス事業

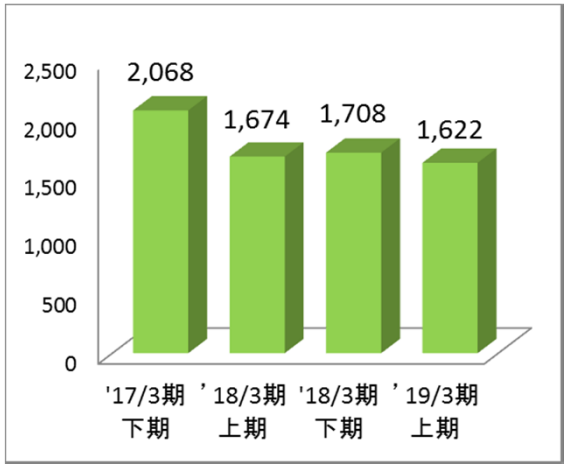
（単位：百万円）

	前期（'18/3期）	当期（'19/3期）	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	11,794	12,871	＋1,077	＋9.1%
営業利益	1,674	1,622	△51	△3.1%

売上高



営業利益



売上高

＜増加要因＞
・グルコン酸ソーダの販売好調
・フマル酸の販売好調

＜減少要因＞

営業利益

＜増加要因＞
・グルコン酸ソーダの販売好調

＜減少要因＞
・弁護士費用
（米国でのアンチダンピング提訴関連）
・ベンゼン価格上昇による原料価格上昇

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

重点施策

鹿島果実酸コンビナート構想の実現	日本における少子高齢化・人口減少	さらなるビジネスの拡大
鹿島事業所 リンゴ酸新プラント建設	**グローバル展開**	**新製品の開発／新たな柱となるビジネスの創出**
世界No.1のリンゴ酸メーカーとしての生産・販売体制の確立	**アジア市場においてOne-Stop食添製剤メーカーを目指す**	**農水畜産業向け新製品の上市 新分野の開拓・M&Aの推進**

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

鹿島果実酸コンビナート構想

Ⅰ.リンゴ酸新設備建設

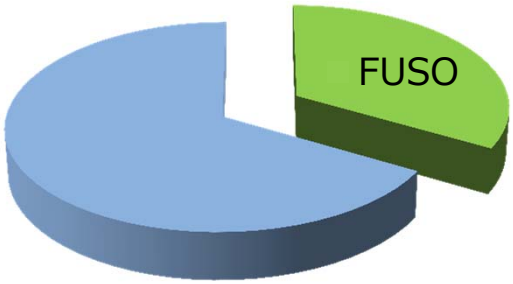
三井化学株式会社から有機酸設備を譲り受け、
昨年11月にスタートした鹿島事業所内に、リンゴ酸新設備を建設中
来年7月の完成を目指し、建設工事は順調に進んでいる

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

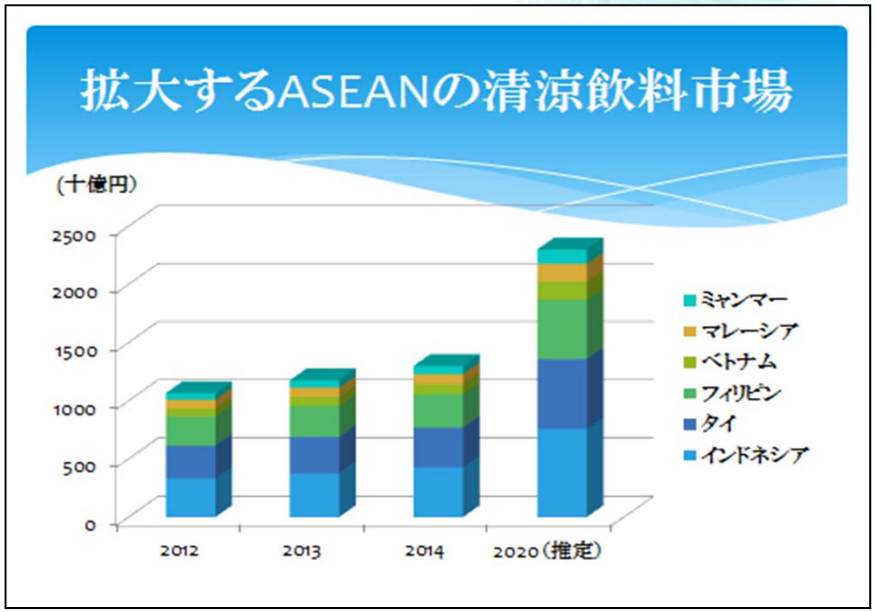
鹿島果実酸コンビナート構想

Ⅱ.リンゴ酸の販売拡大

リンゴ酸市場（アジア）



（当社推定：30,000ﾄﾝ）



出典：富士経済「アセアン諸国における食品市場実態調査」

＜拡大するリンゴ酸需要と環境変化＞

- ◆ 世界市場 ：年率平均3%の成長
- ◆ アジア市場：年率7%程度拡大と予想
- ◆ 欧州市場 ：来年春EPA協定発効予定（関税：6.5% → 0.0%）

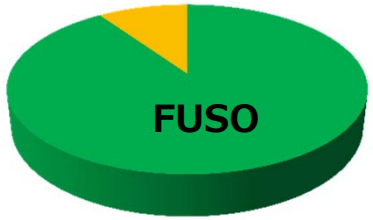
2020年アジア市場需要予想 38,000ﾄﾝ

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

鹿島果実酸コンビナート構想

Ⅲ.既存のフマル酸の販売拡大と採算改善

今年3月に、株式会社日本触媒が、フマル酸事業から撤退



フマル酸の国内シェア

鹿島事業所内のフマル酸製造設備フル稼働中

採算改善のため、価格是正も進行中

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

グローバル展開

中国

- 高付加価値製品へのシフト
  （高純度有機酸の製造）
- 新規食品添加物製剤の開発
- 生産設備の自動化促進
  （人件費高騰への対応）
- 半導体向け素材の開発、
  汎用コロイダルシリカの販売（電材）

青島扶桑精製加工有限公司

東南アジア

- 扶桑化学工業(日本)との連携
  高付加価値有機酸の販売
- 日系及びタイローカルの大手食品
  会社における新規採用
- タイ周辺国への輸出

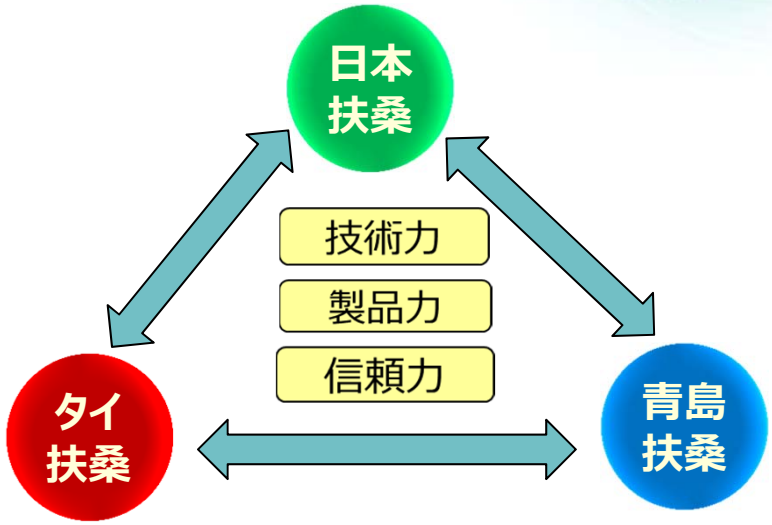
FUSO（THAILAND）CO., LTD.

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

グローバル展開

◆アジア市場での食品添加物製剤販売拡大◆

- 日系食品メーカーの中国・東南アジアへの工場シフト
- 食への関心の高まりによる現地需要拡大



アジアトライアングル体制

日本扶桑・中国扶桑・タイ扶桑の扶桑トライアングル体制で、各国の食品や食材に適した食品添加物製剤、食品素材の開発・製造を推進

- ・食感改良剤
- ・日持向上剤
- ・バッター/ブレッダー

（東京研究所　テストキッチン）

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

グローバル展開

北米

PMP Fermentation Products, Inc.

- ◆ グルコン酸類の米国国産メーカーとしての実績と信頼
- ◆ グルコン酸ナトリウムに対するアンチダンピング提訴
- ◆ 競争力のある製品群で、確実に利益確保
- ◆ 食感改良剤・品質改良剤・調味料（製剤）
  食品添加物製剤のマーケティングをスタート

＜トピックス＞

■「補助金相殺関税(CVD)率」および
「アンチダンピング関税(AD)率」の最終決定
2018年内予定

＊米国国際貿易委員会（ITC）及び米国商務省（DOC）

→

・価格の安定、需要の取り込み期待
・製造能力の増強の検討

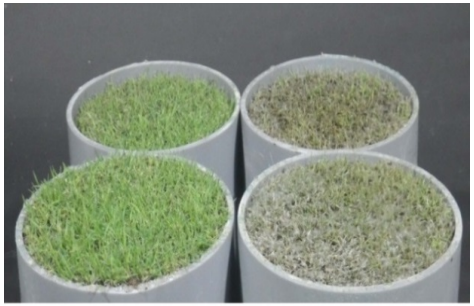
Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

新製品の開発／新たな柱となるビジネスの創出

❑ 農水畜産向け新製品の上市：

・夏場の熱ストレス耐性向上剤として、ストレスフリーが採用

・その他の農産物及び魚・家畜向けについては、引き続きフィールドテストを実施中



芝生に対するストレスフリー
効果確認テスト

❑ 高付加価値有機酸の開発：

・局方ビタミンC顆粒品が、大手医薬品メーカーの製品に採用され販売増

・製菓・製パン向け油脂コート有機酸等の高付加価値有機酸の開発を検討中

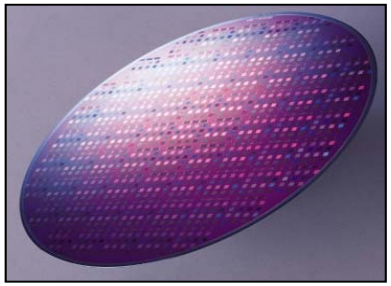
Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

電子材料および
機能性化学品事業

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

事業内容

ライフサイエンス事業	●リンゴ酸類 ●クエン酸類 ●グルコン酸類 ●無水マレイン酸 ●フマル酸類 ●乳酸類 ●イタコン酸 ●ビタミンＣ類 ●食品製剤類 ●化成品および製剤 ●海苔用活性処理剤 ●その他果実酸
電子材料 および 機能性化学品 事業	●シリカ関連誘導品 ・超高純度コロイダルシリカ ・高純度シリカナノパウダー ・高純度オルガノシリカゾル ・アルキルシリケート ●高純度果実酸 ●ファインケミカル ●その他機能性化学品



Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

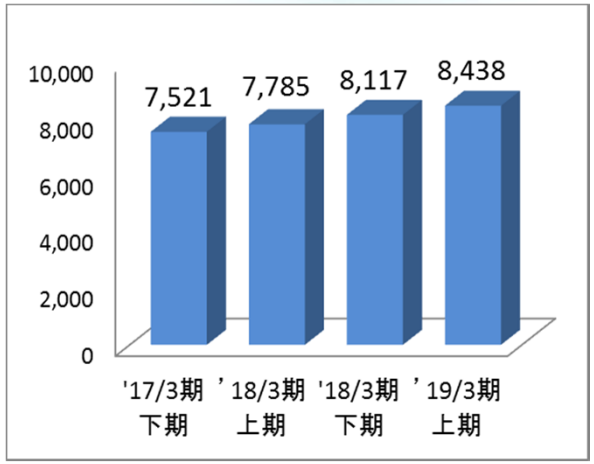
セグメント別売上高・営業利益

電子材料および機能性化学品事業

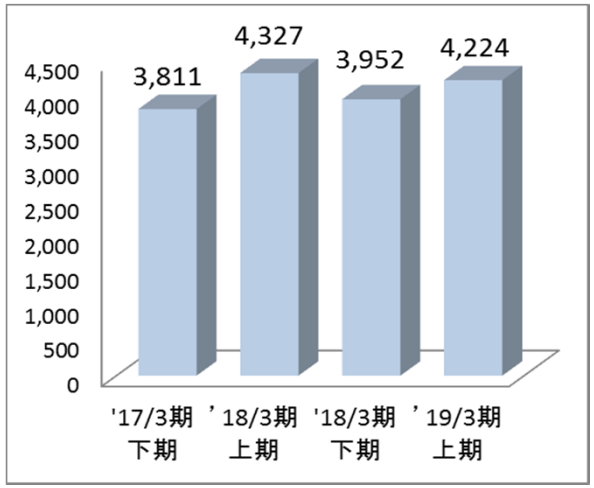
（単位：百万円）

	前期（'18/3期）	当期（'19/3期）	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	7,785	8,438	+653	+8.4%
営業利益	4,327	4,224	△103	△2.4%

売上高



営業利益



売上高

＜増加要因＞
- 半導体市場好況による販売増
- 最先端CMP用途での採用増
- ナノパウダー販売増
- 円安

＜減少要因＞

営業利益

＜増加要因＞
- 売上増による増加
- 稼働率向上による原価の低減
- 主要材料の購買戦略による価格低下

＜減少要因＞
- 積極投資による減価償却費増
- 人件費増
- 積極的研究開発に伴う研究開発費増
- 物流及び外部倉庫費用増

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

電子材料事業

■ **シリコンウエハポリッシング**

◇ 最終研磨用途向け

⇒ 世界市場 80%以上のシェア

◇ 一次・二次研磨向けにも展開

■ **半導体ＣＭＰスラリー**

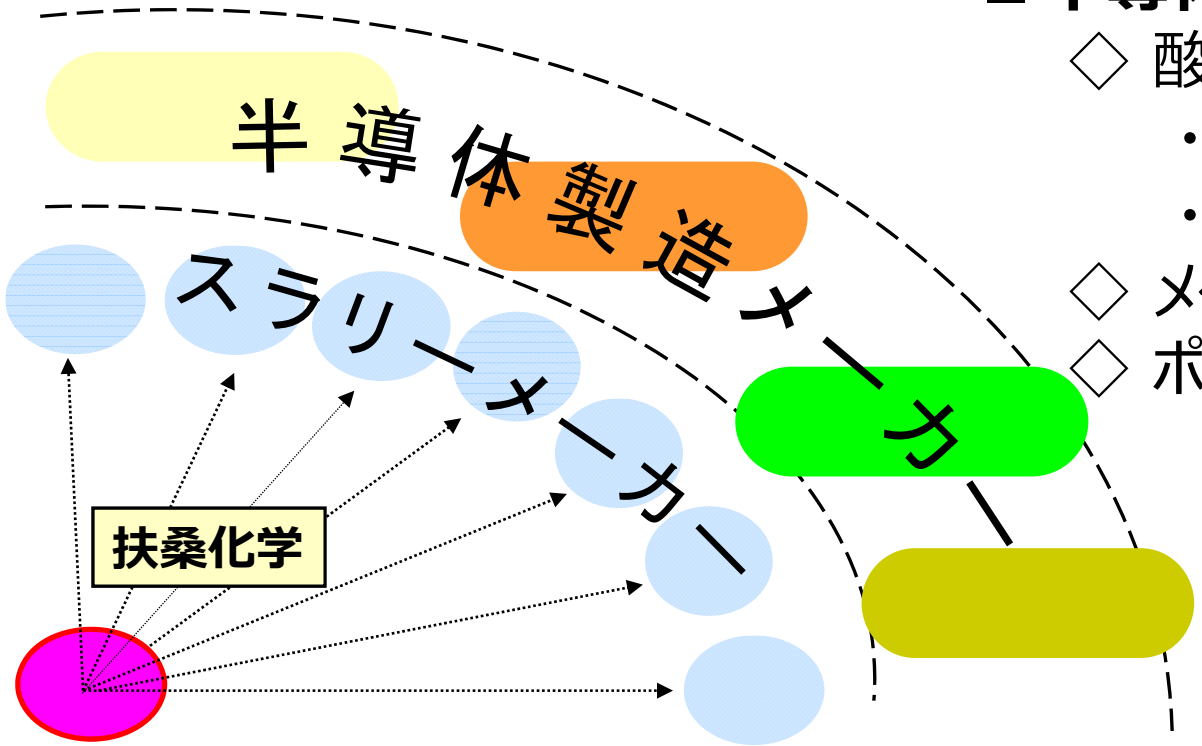
◇ 酸化膜（SiO_2）

・層間絶縁膜（ILD）

・素子分離　　（STI）

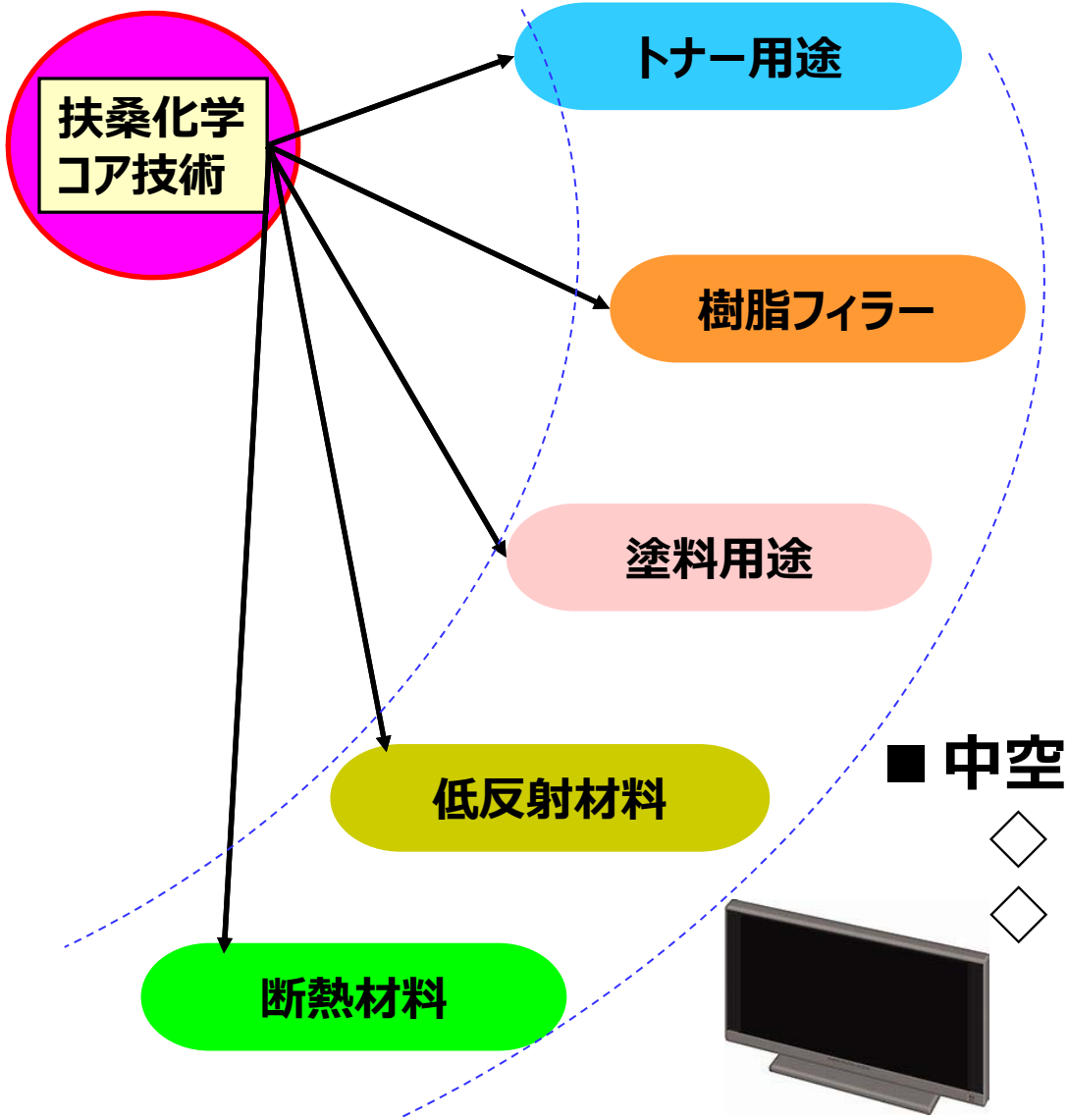
◇ メタル（W, AL, Cu…）

◇ ポリシリコン、Low-k膜



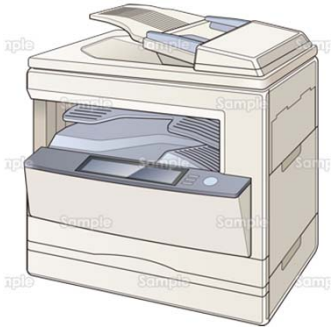
Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

機能材料事業（新規展開）



■ ナノパウダー

◇ 球状～異形状
◇ 多彩な粒子径
◇ 表面修飾技術

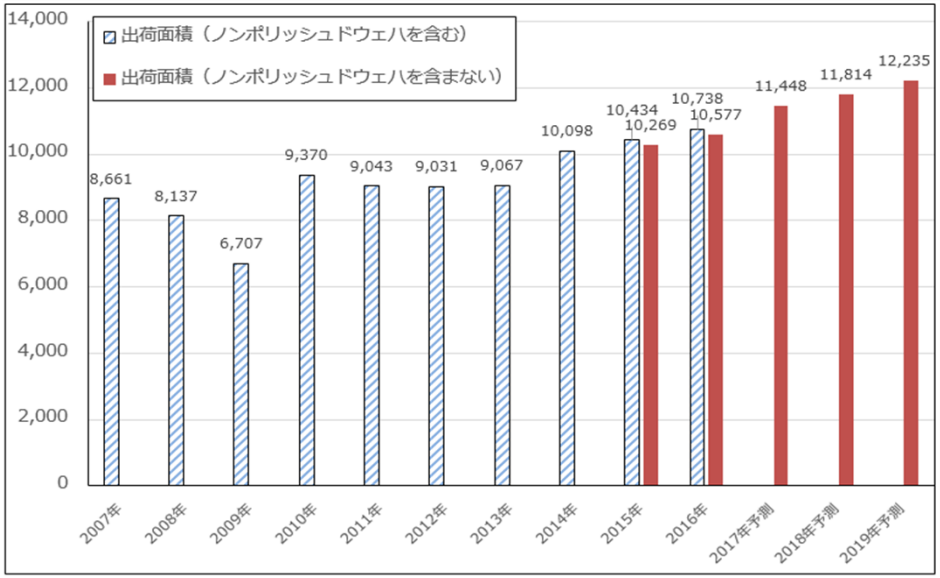


■ 中空ナノシリカ

◇ 高い光学特性
◇ 表面修飾技術

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

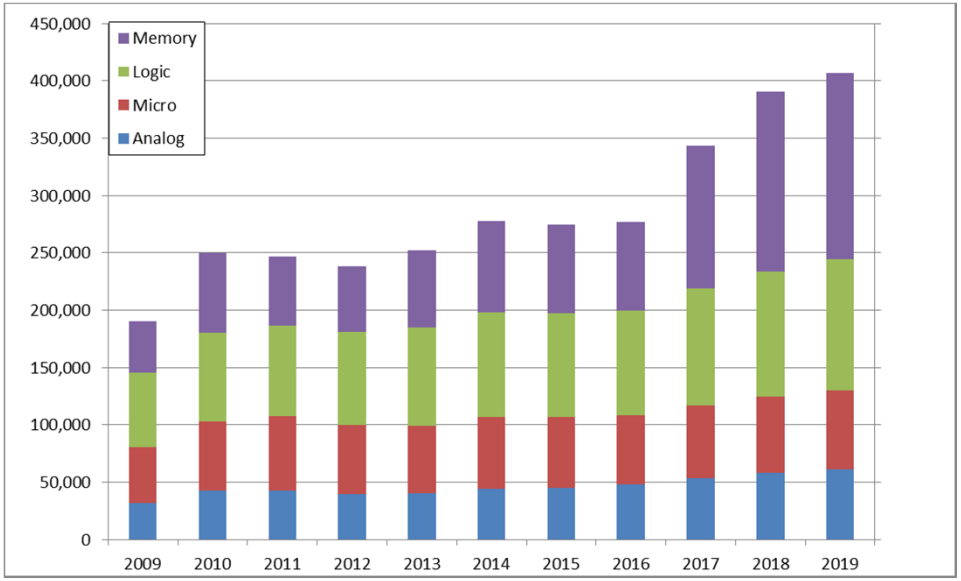
ウエハ＆半導体市場予測



◆ シリコンウエハ市場予測

年平均 4.4%増（ CY18-CY21 ）

出典：楽天証券（予測はSEMI）



◆ 半導体市場予測

CY18-CY19 4.2%増と予測

＜実績＞
・CY16→CY17 24.0%増
・CY17→CY18 13.8%増

出典：WSTS 2018年春季半導体市場予測

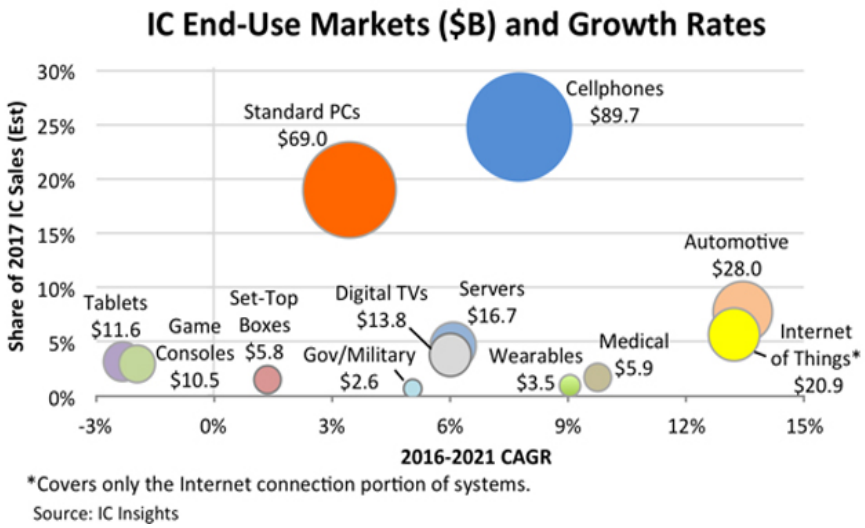
Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

半導体市場予測

Gate 1/2pitch	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025-
Logic	14	10	7/7+	→	5	→	→	3	→	1.4
DRAM	18	→	15/16	→	→	→	13/14	→	→	10
FG-NAND	15/16	→	→	14	→	→	→	→	→	→
3D-NAND	40	→	20	→	→	10	→	→	→	→

出典：富士キメラ総研

◆ 微細化：Logic向けに急速に進展
　⇒ CMP工程が増え、且つ、
　　一層毎の平坦性がより重要に
◆ メモリ向け3D-NAND：積層化の加速
　⇒ 196層まで積層化
◆ ストレージ市場：メモリ需要が急伸
　⇒ 数年でHDDと市場逆転



*Covers only the Internet connection portion of systems.
Source: IC Insights

◆ 現在：半導体の6割がパソコン・携帯電話向け

IC Insights:車載、IoTがけん引
前回の予測に比べて・・・
自動車向け　10%→13%
スマホ向け　10%→13%

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

半導体業界の動向

◆ 年平均7%～8%の拡大を見込む

- IoTの加速化に伴う半導体需要やサーバー向け大容量メモリ等への半導体需要拡大
- 電気自動車向け、自動運転用の半導体需要増
- 世界のスマートフォンの普及は拡大し、年間の出荷台数は15億台を超える
- Samsung Electronicsの設備投資延期（平澤工場DRAMライン増設の、第2期拡張部分）

◆ 微細化及び３次元化が進む

- Samsung/TSMCの先端技術主導権争いが激化
- 2018年に、各社シングルナノプロセスの立ち上げ計画
- GLOBALFOUNDRIESの7nm以降の開発中止
- 3D NAND技術の進化
- ロジック：7nm世代は22nm世代と比べ　1.5倍の研磨工程となる3D NAND技術の進化
- メモリー：３次元化でW研磨工程は約２倍に

◆ 中国での半導体製造が本格化

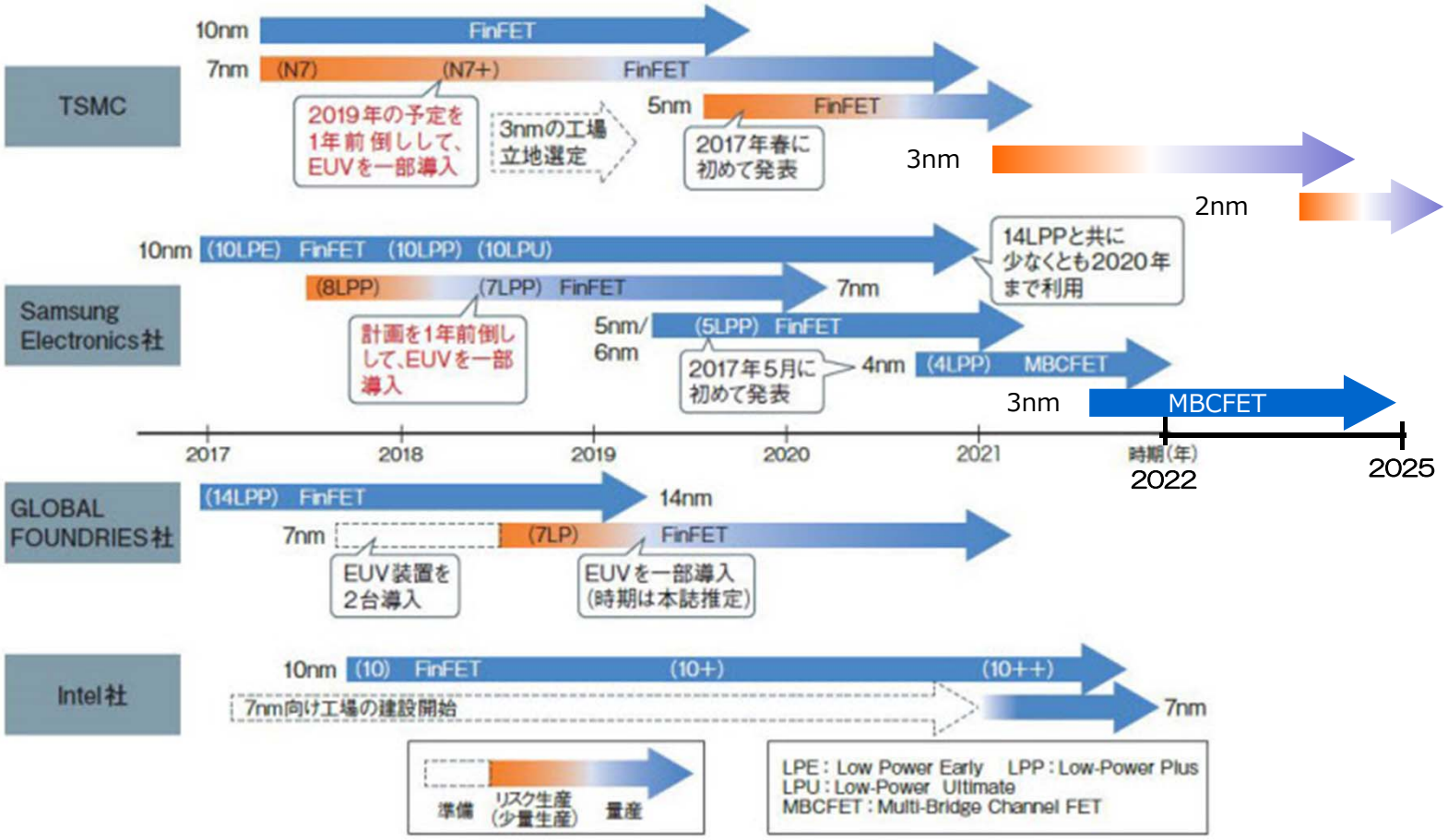
- 中国政府主導で、半導体の内製化に莫大な投資
- 2030年までに世界トップクラスの半導体メーカーを数社育成
- 半導体自給率を2025年度までに70%に
- 新興DRAMメーカー2社(InnotronとJHICC)で試験生産開始

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

半導体業界の動向

■ 10nm以降のロードマップ

TSMCやSamsungの競争がさらに激化



出典：日経エレクトロニクス&新聞発表

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

重点施策

開発・営業

◆ **シングルナノに対応し、他社の追随を許さない商品の開発**

・開発体制を更に強化　　・生産設備への積極投資

・扶桑独自の生産技術を更に高度化

スピード、　選択と集中、人材確保

◆ **「一極」から「多極」への脱皮**

・東京研究所を強化による、早期の新商品上市

研究員の増員と早期戦力化

◆ **中国でのコロイダルシリカビジネス展開**

・シリカのラインナップを増やし中国営業を強化

「青島扶桑精製加工有限公司」の活用

生産・技術

◆ **稼働率向上**

・勤務体制の変更　　・定期修繕期間・作業の見直し

・既存設備増産体制　　・出荷体制強化

◆ **原材料購入施策**

・調達の安定性向上　　・価格競争力の確保

◆ **環境負荷軽減**

・省エネルギー/省資源/廃棄物削減

◆ **中長期人材計画**　生産設備増設、間接部門増員

・3年間で2割増員　　・定年退職者数減の補充

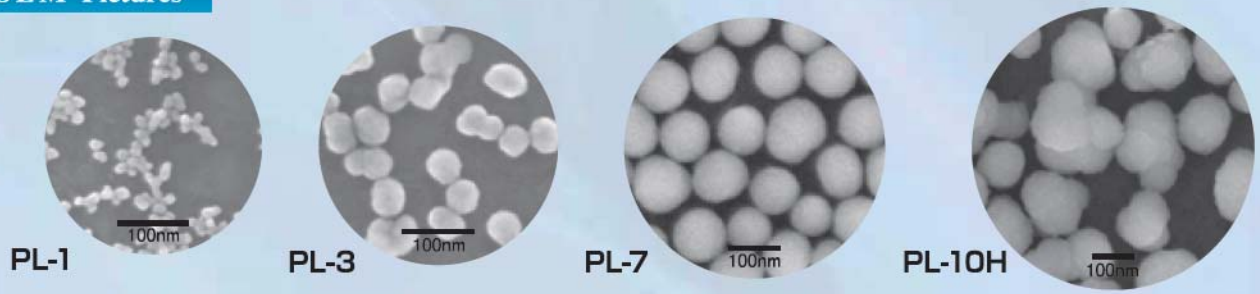
Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

扶桑化学の粒子制御技術

1．粒子径及び形状制御技術

- 迅速な分析体制の構築
- 新規粒度分布測定装置の導入
- 業務効率化可能な品質管理導入

SEM Pictures



特　性 Typical Properties　下記代表グレード以外にも粒子径、粒子形状の異なる製品を多数取り揃えております。

項　目 Items		単　位 Unit	PL-1	PL-3	PL-7	PL-10H
一般物性 General properties	外 Appearance					
	比重 (20/4℃) Specific gravi					
	pH					
	シリカ濃度 Silica content	%	12	20	23	23
粒子径 Particle size	一次粒子径 Primary size (D1)	nm	15	35	75	90
	二次粒子径 Secondary size (D2)	nm	40	70	125	220
	会合度 Aggregate ratio	–	2.7	2.0	1.7	2.4

一次粒子径 Primary size (D1)	nm	15	35
二次粒子径 Secondary size (D2)	nm	40	70

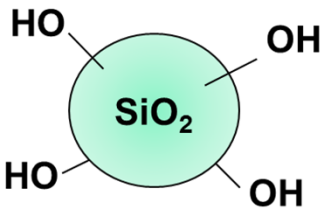
PL-1-D ⇦ PL-3-D

微小化の動きが早い

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

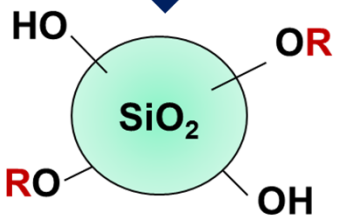
扶桑化学の粒子制御技術

2. 表面改質技術



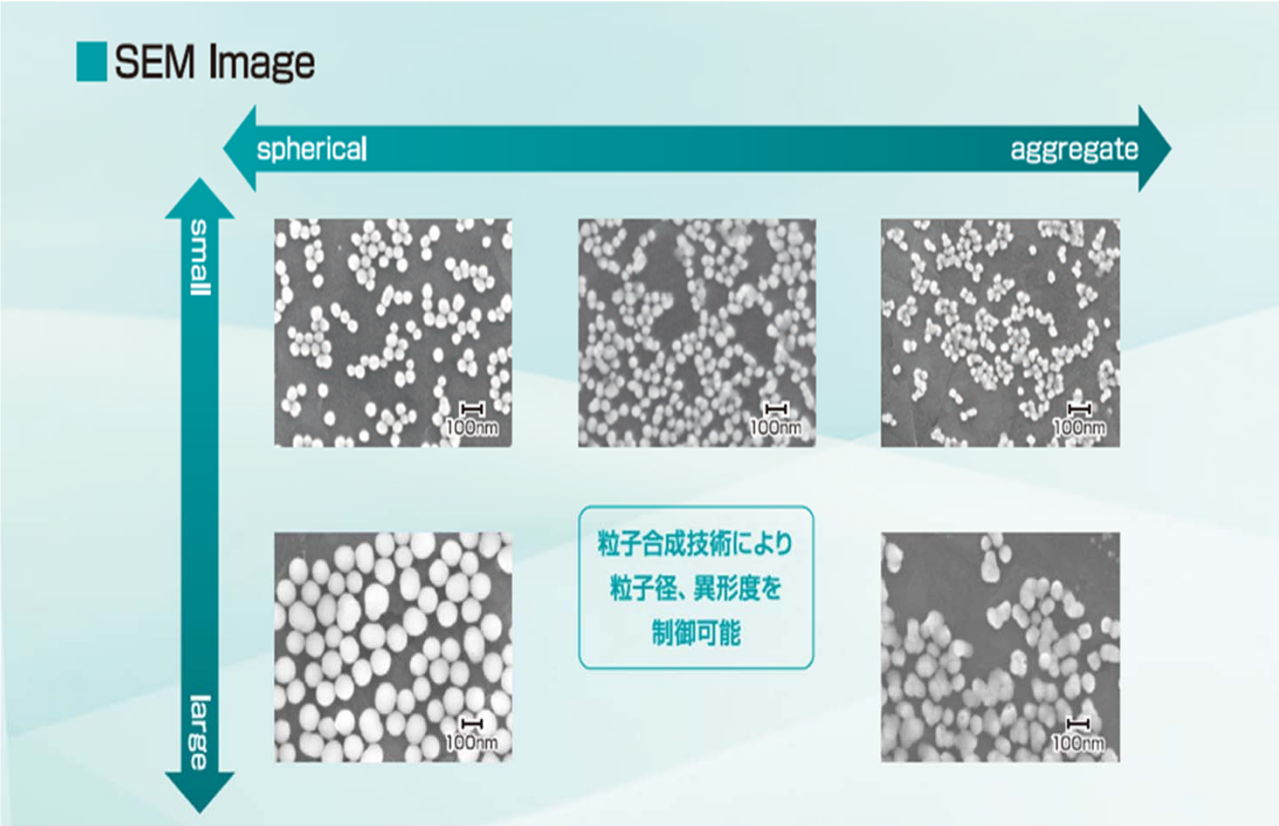
- 酸性条件化では不安定
- 有機溶媒への分散性が悪い

表面改質



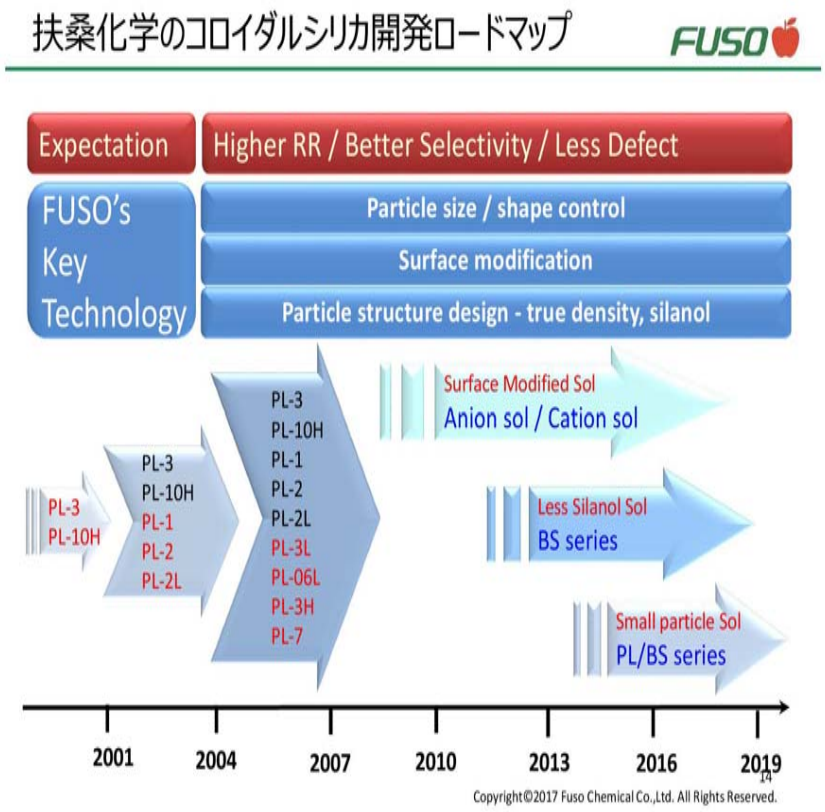
- 酸性条件化でも安定
- 有機溶媒への分散性向上
- 疎水性付与 により
  パウダー化が可能に

3. シリカパウダー合成技術



Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

生産技術の高度化



進化し続けるコロイダルシリカ

技術：新コンセプト粒子開発

★ 最先端素材対応

★ 高研磨レート、高スループット

生産：最先端設備導入

★ シングルナノ配線幅にいち早く対応

★ 高効率、低コスト生産

評価：最新鋭の評価機器導入

★ 粒度分布、表面状態、研磨特性

★ 顧客評価との相関、精度向上

資源：研究開発投資

★ニーズに対応した製品を継続的に開発

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

開発体制の強化

◆ 商品開発部（京都事業所内）

- 半導体向け研磨材の開発拠点
- 生産と連携した迅速な開発体制

◆ 東京研究所（神奈川サイエンスパーク内）

- 新規開発の中心的役割を果たす
- 東京研究所の開発の効率化・加速化
- 拡張・研究員増員

（東京研究所が入居する KSP外観）

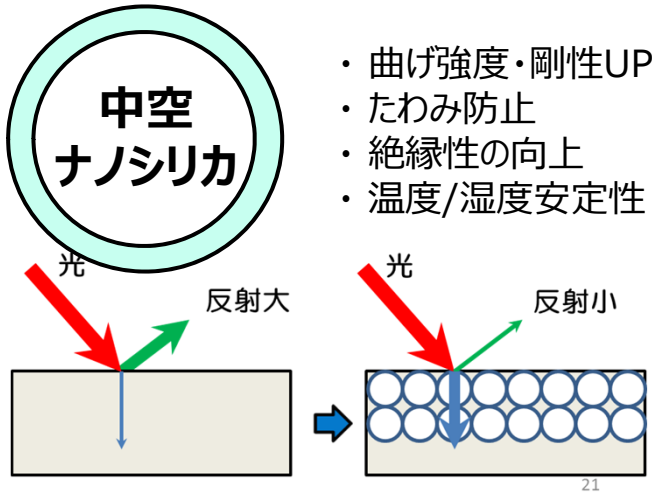
中空シリカ

反射防止

断熱用途

樹脂添加

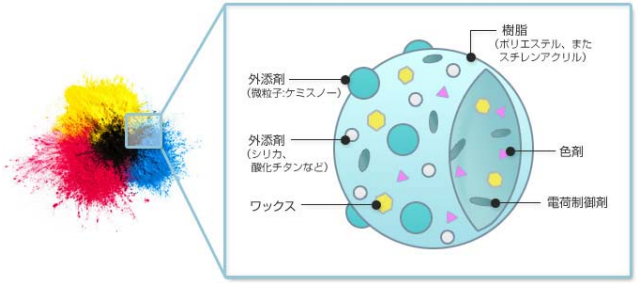
低誘電材料



- 曲げ強度・剛性UP
- たわみ防止
- 絶縁性の向上
- 温度/湿度安定性

ナノパウダー

- コア技術によるバリエーション展開
- トナー外添剤用途で採用拡大
- チタニア代替用途

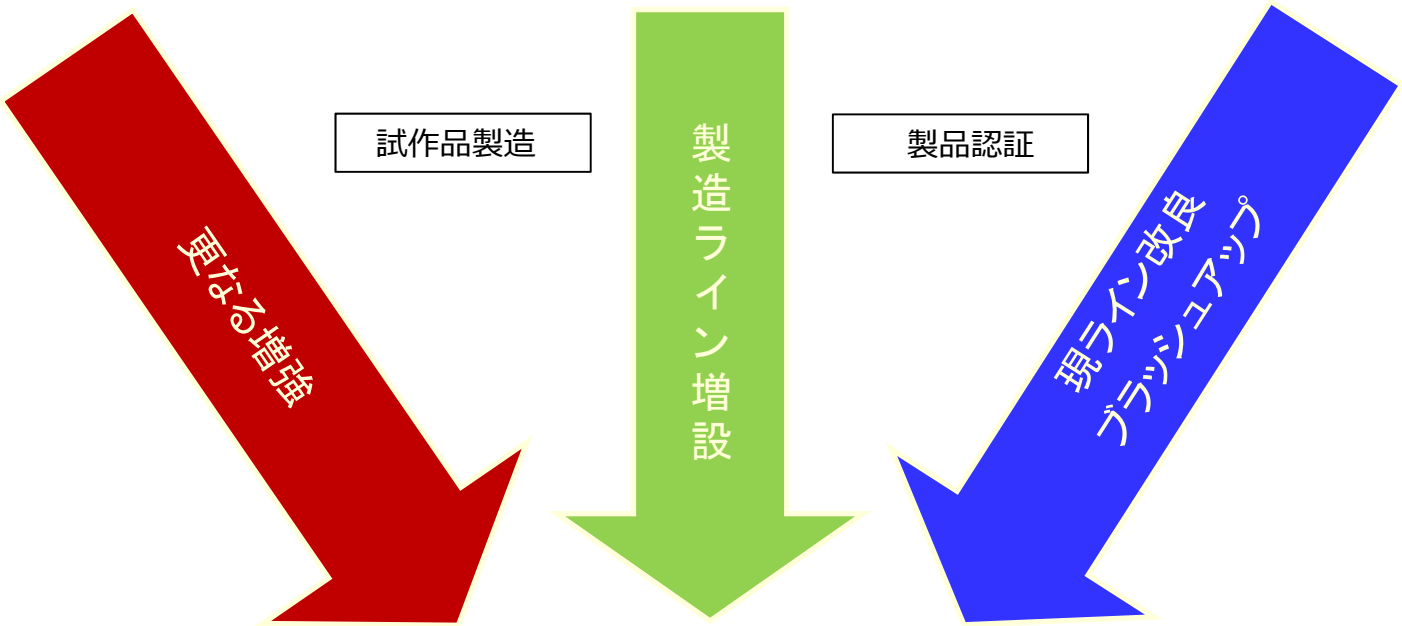


Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

設備投資計画

製造ライン増設 (1)	48 億円	2019年 1月 完成予定	◆シングルナノ配線への対応 ・世界最高水準の設備導入 ・品質のさらなる安定化 ◆コスト削減・品質向上 ・自動化 ・効率的生産、生産効率最大化
製造ライン増設 (2)	74.5 億円	2018年 11月 完成予定	
増産に伴う 設備増強	6 億円	2019年 7月 完成予定	

（注）全額自己資金を充当 (2015.12増資調達済み資金を含む)



◆ 京都工場を世界一のコロイダルシリカ生産工場に ◆

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

設備投資計画

◆ 損益計画

● 基本方針（2017年計画時）

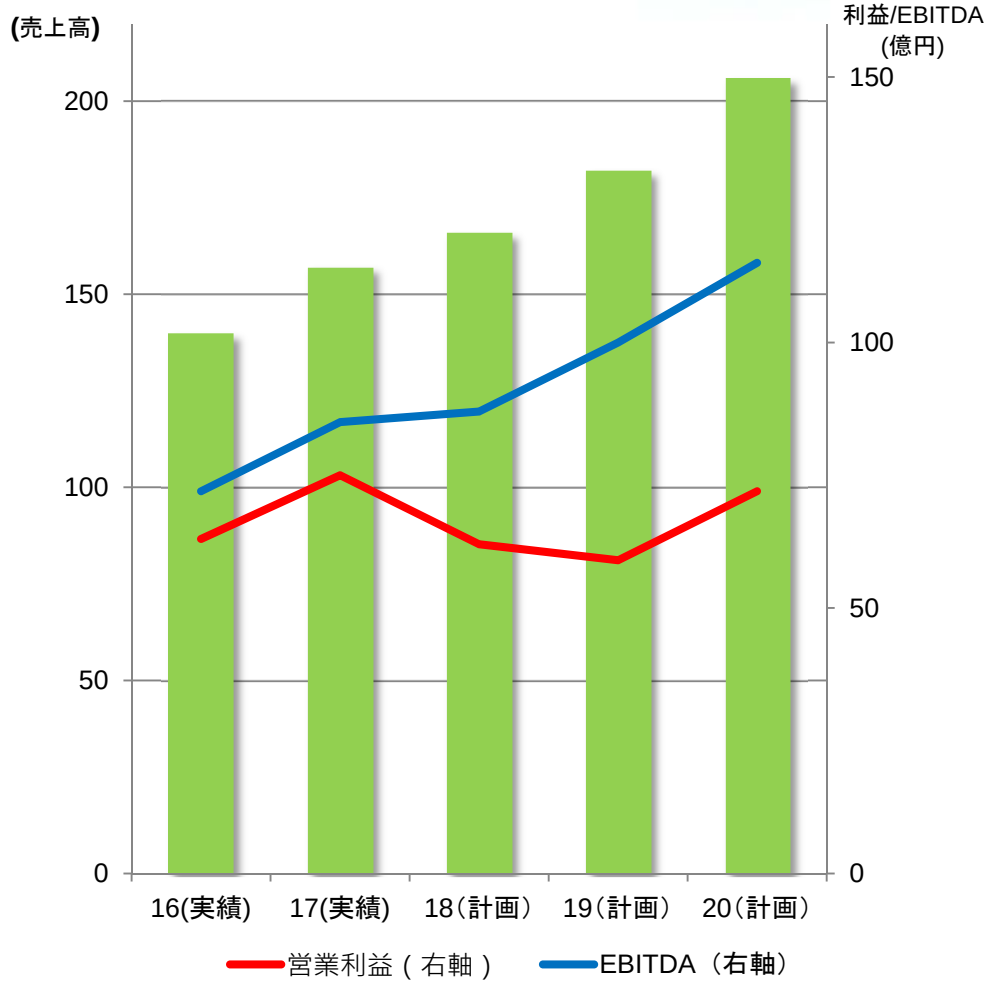
・今後数年間で設備改良、増設に約180億円を投資
・一時的に営業利益率は低下するが、EBITDAは増加を見込む

2018年度～目標

● 2020年度には

・売上高200億円以上（単体）
・EBITDA113億円を目指す。

EBITDA*115*億円



Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

Ⅲ．2019年3月期業績予想

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

設備投資計画進捗状況

- 競争に勝ち残る最先端工場
- 当初計画より前倒しで立上げ
- Speed，Cost，　Quality

（注）全額自己資金を充当 (2015.12増資調達済み資金を含む)

セグメント	事業所	設備の内容	投資予定額		着手および完了予定	
			総額（百万円）	既支払額（百万円）	着手（年月）	完了（年月）
ライフサイエンス事業	鹿島事業所	リンゴ酸製造設備新設	5,800	1,585	2017年11月	2019年 7月
電子材料および機能性化学品事業	京都事業所	超高純度コロイダルシリカの製造ライン増設および改造	4,800	2,853	2016年10月	2019年 1 月*
		超高純度コロイダルシリカの製造ライン増設	8,050 （内訳） 7,450 600	4,044	2017年 6月 2018年 1月	2018年11月 2019年 7月

＊ 一部付帯工事が2019年1月に完了するため、完了予定を変更

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

電子材料事業

1. 京都第1工場

2. 京都第2工場

- 第1工場、第2工場の新設ライン
  の竣工式が行われました。
- 現在、試作品の製造を始めました。

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

ライフサイエンス事業

1. リンゴ酸プラント建設中

年明けより、建設工事を開始し、現在、計画通り順調に進捗しています。

2. 完成予定図

2019年７月の完成を目指しています。

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

償却額見込

＜年度計画通り進捗＞

◆ 電子材料事業部門　：2018年度第3Qより増加。2019年度最大に。

◆ ﾗｲﾌｻｲｴﾝｽ事業部門　：2019年度第2Qより増加。

（単位：百万円）

セグメント	2017年度 4-9実績	2018年度 4-9実績	2017年度 実績	2018年度 計画	2019年度 概算見込	2020年度 概算見込
ライフサイエンス事業部	192	327	545	*700*	*1,200*	*1,700*
電子材料事業部	433	699	1,040	*2,600*	*4,600*	*3,900*
共通	13	10	26	*20*	*20*	*20*
連結合計	639	1,037	1,613	*3,320*	*5,820*	*5,620*

＊工事完了時期、追加費用、計画変更等に伴い、概算金額変動の可能性有り。

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

業績予想

◆2020年以降の事業基盤構築・事業拡大に向け、設備投資を実行中。
◆当初計画の修正はなし。ほぼ、計画通りに進捗中。

計画前提
・年間為替レート￥110円想定
・果実酸等、価格改定

前年実績
・年間為替レート￥110円
・原材料費の上昇

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019.3 計画	43,000	6.9	9,350	△11.3	9,450	△8.9	6,450	△2.2
第２四半期（実績）	*21,310*		*5,243*		*5,623*		*3,883*	
2018.3 実績	40,221	11.0	10,537	6.8	10,367	3.3	6,592	△4.4
第２四半期（実績）	*19,579*		*5,424*		*5,445*		*3,767*	

（%：対前年度通期増減率）

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

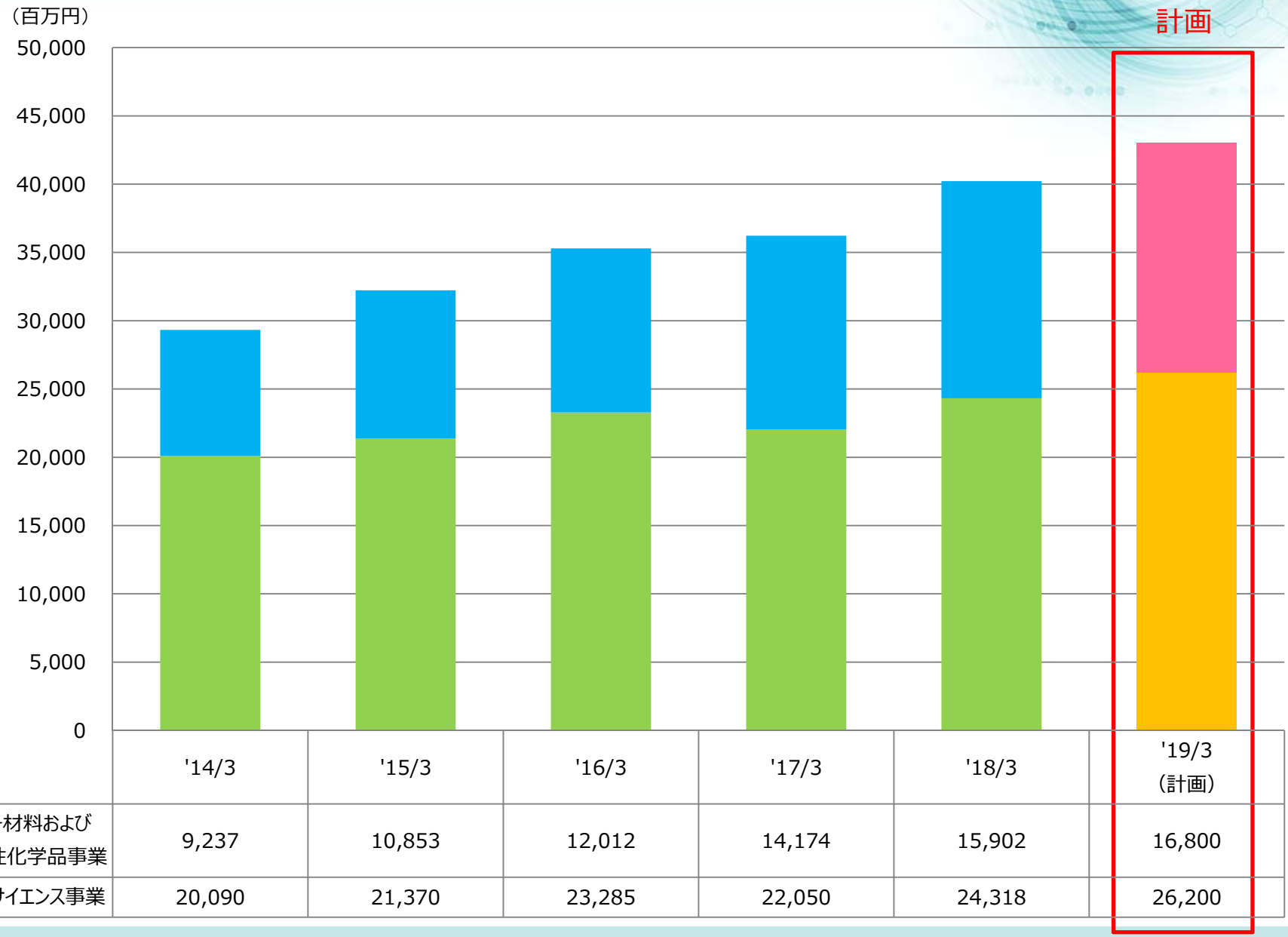
2019年3月期　通期業績予想

（単位：百万円）

	'18/3期 上期（実績）	'18/3期 通期（実績）	'19/3期上期（実績）	'19/3期通期（公表計画）
売上高	19,579	40,221	21,310	43,000
ライフサイエンス事業	11,794	24,318	12,871	26,200
電子材料および機能性化学品事業	7,785	15,902	8,438	16,800
営業利益	5,424	10,537	5,243	9,350
ライフサイエンス事業	1,674	3,382	1,622	3,550
電子材料および機能性化学品事業	4,327	8,280	4,224	7,050
（調整額）	△577	△1,125	△602	△1,250
経常利益	5,445	10,367	5,623	9,450
当期純利益	3,767	6,592	3,883	6,450
償却前営業利益	6,063	12,150	6,281	12,670
一株当たり当期純利益	106.1 円	185.6 円	109.3 円	181.6 円

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

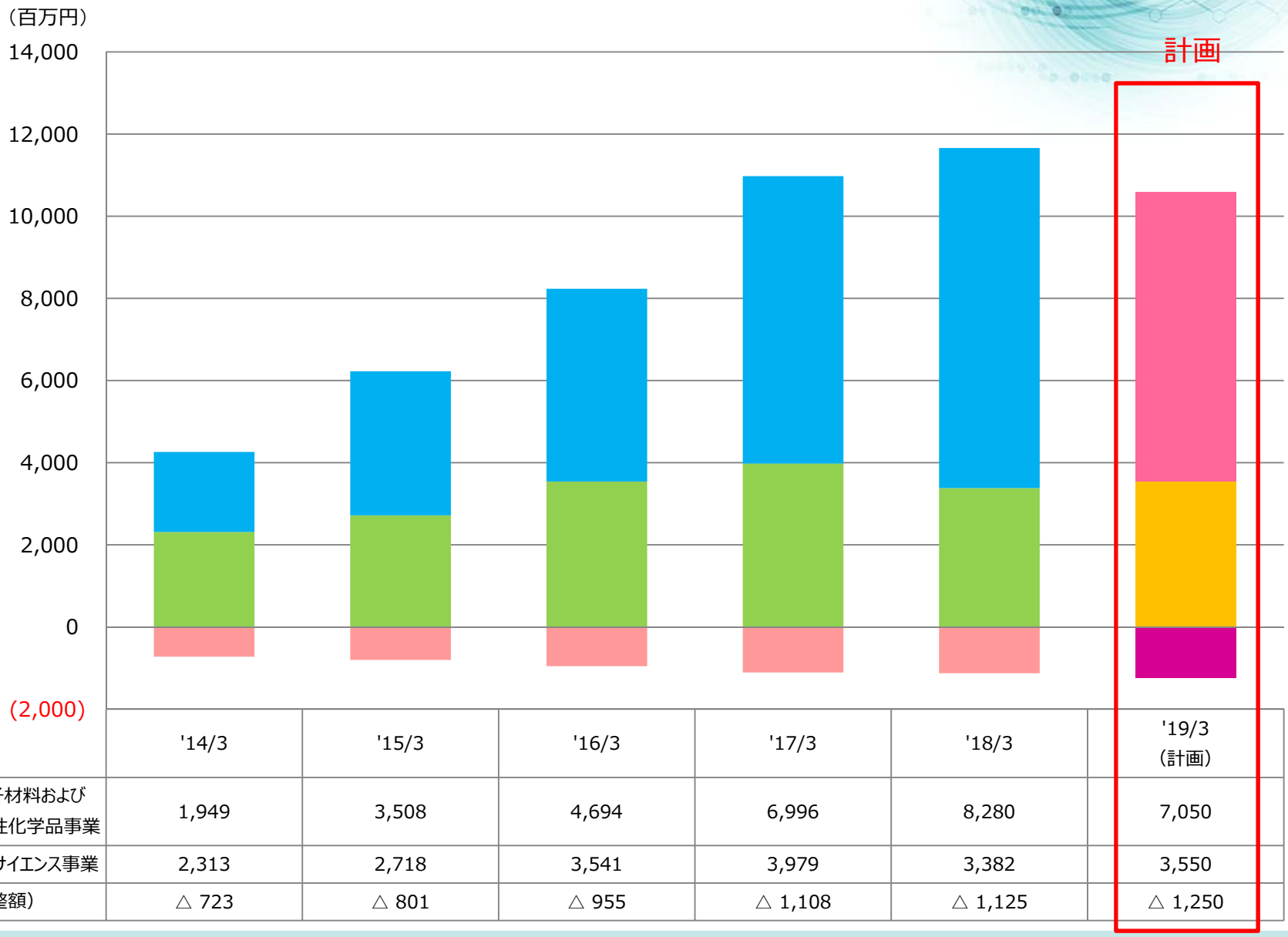
セグメント別売上高推移



	'14/3	'15/3	'16/3	'17/3	'18/3	'19/3（計画）
電子材料および機能性化学品事業	9,237	10,853	12,012	14,174	15,902	16,800
ライフサイエンス事業	20,090	21,370	23,285	22,050	24,318	26,200

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

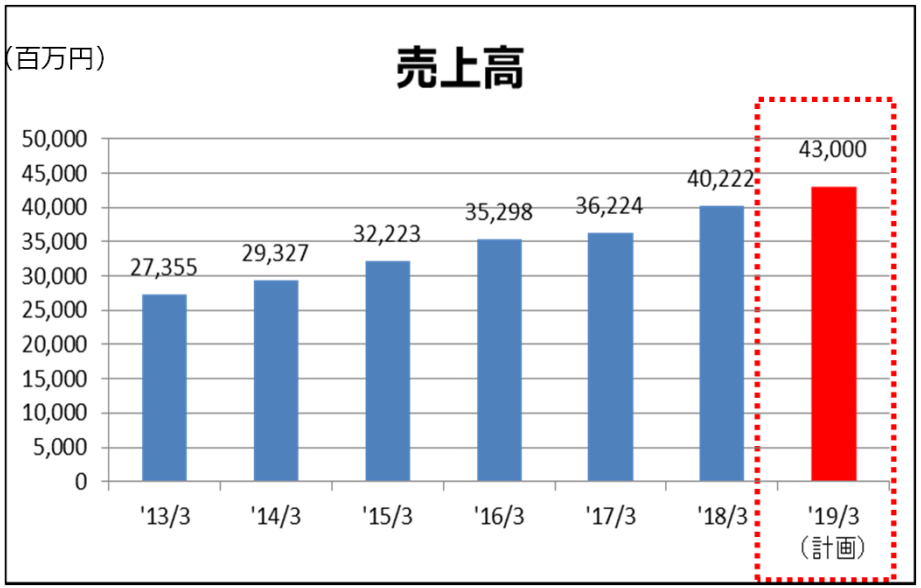
セグメント別営業利益推移

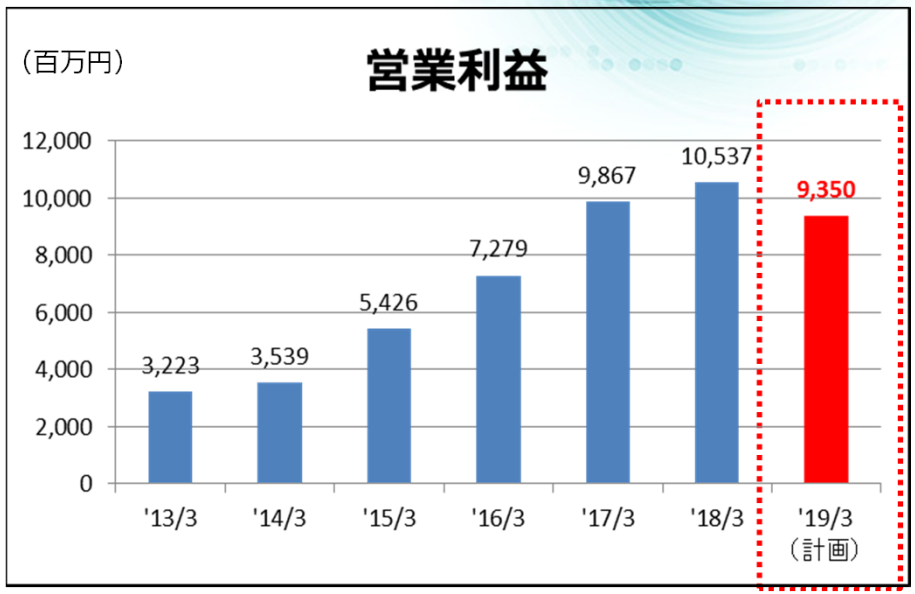


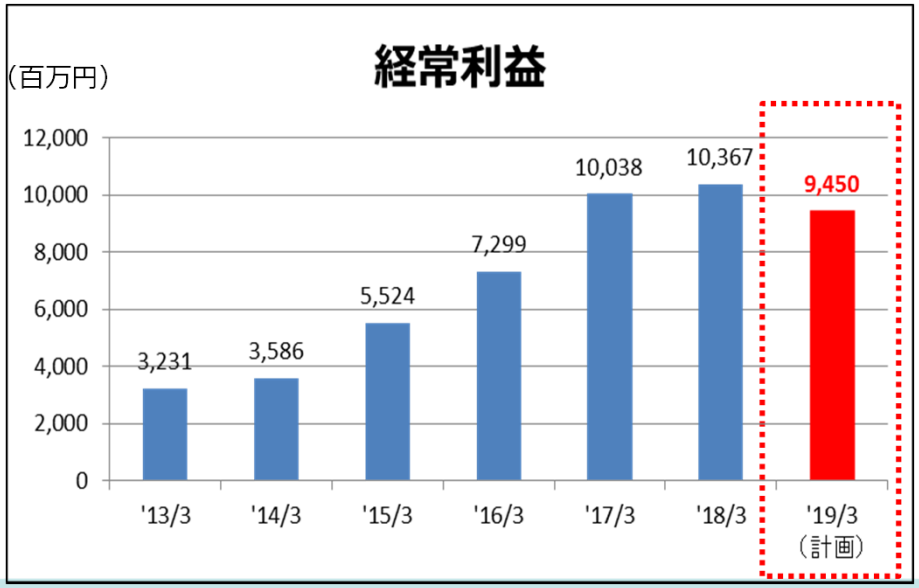
	'14/3	'15/3	'16/3	'17/3	'18/3	'19/3（計画）
電子材料および機能性化学品事業	1,949	3,508	4,694	6,996	8,280	7,050
ライフサイエンス事業	2,313	2,718	3,541	3,979	3,382	3,550
（調整額）	△ 723	△ 801	△ 955	△ 1,108	△ 1,125	△ 1,250

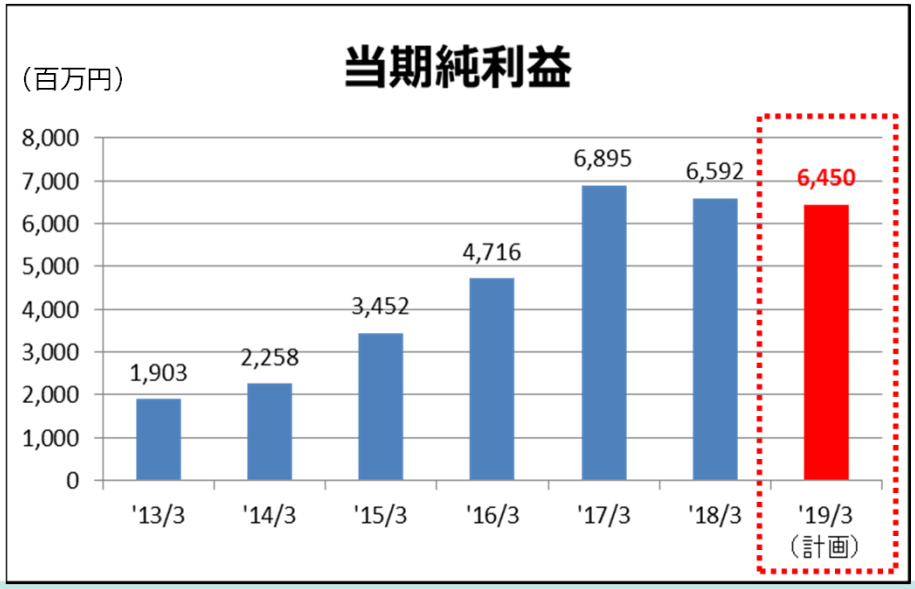
Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

業績推移および計画







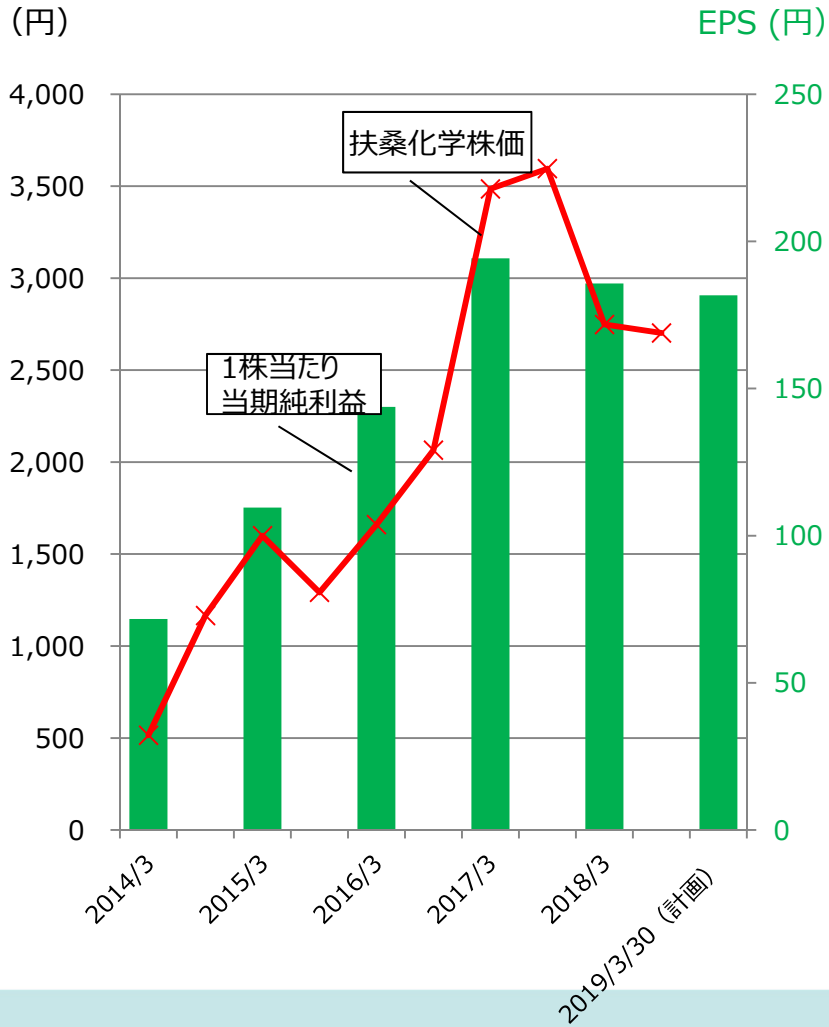


Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

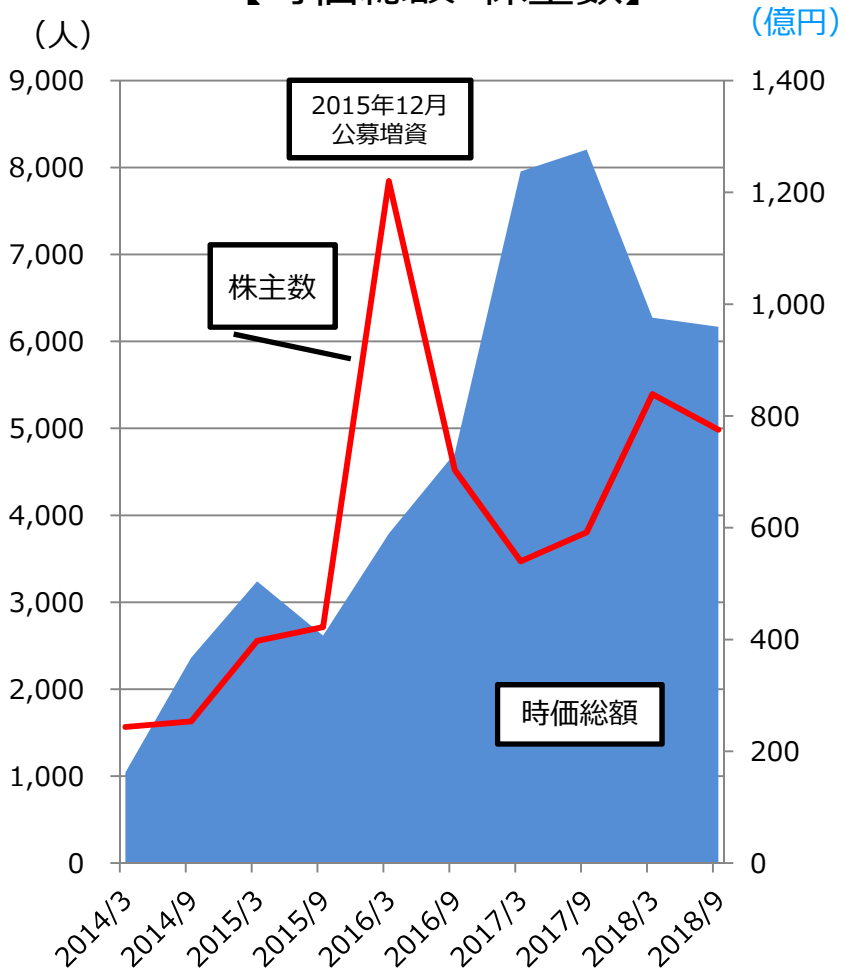
株式情報

Ⅰ．株価推移

【2014年3月～2018年9月】



【時価総額・株主数】

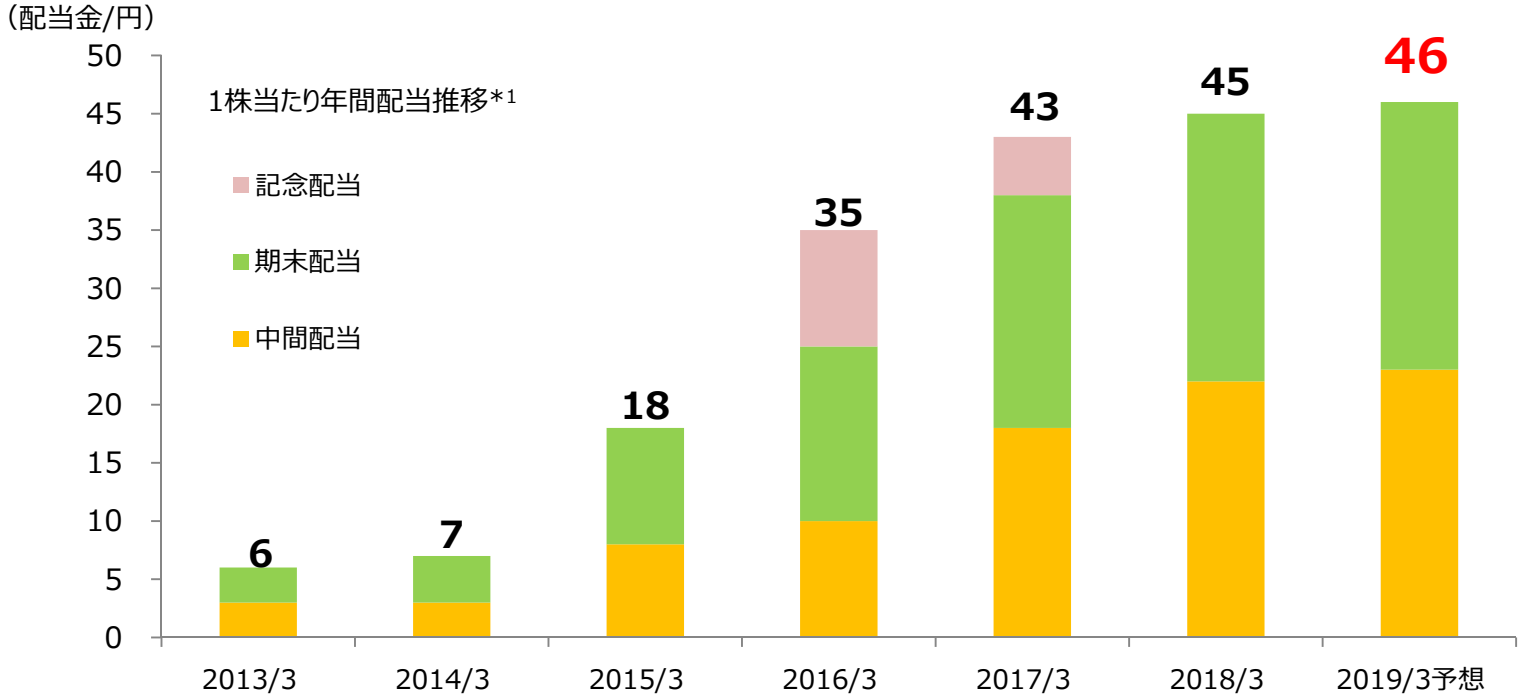


Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

株式情報

Ⅱ．配当金

- **2019年3月期年間配当:昨年より増配予想**
- **6期連続増配予想**
- **配当性向、配当利回りを考慮しつつ、安定的かつ継続的な配当実施**



連結配当性向	9.9%	9.8%	16.4%	24.3%	22.1%	24.2%	25.3%*2

*1：2014年10月1日付株主分割（1:5）に伴い、調整　　*2：2018年5月7日付決算発表予想

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

ESG

Ⓔ 環境改善活動_省エネ優良事業者（Sクラス）平成28/29年度
Ⓢ 大阪市女性活躍リーディングカンパニー
Ⓖ 第７回企業価値向上表彰の表彰候補50 社

● Governance （企業統治） （2018年8月）

自社の資本コストを認識したうえで経営に取り組むなどの経営態勢を備え、投資者の視点を意識した企業価値向上経営を実践し、一定以上の業績を残していることが評価され、約3,600社の上場会社の中から、東京証券取引所に選ばれました。

第７回企業価値向上表彰　表彰候補 50 社

会社名	コード	業種	市場区分
住友化学（株）	4005	化学	市場第一部
日産化学（株）	4021	化学	市場第一部
扶桑化学工業（株）	4368	化学	市場第一部
ライオン（株）	4912	化学	市場第一部
ユニ・チャーム（株）★	8113	化学	市場第一部

＊東京証券取引所HP抜粋（★ファイナリスト）

● Social（社会） （2018年2月）

「意欲のある女性が活躍し続けられる組織づくり」「仕事と生活の両立（ワーク・ライフ・バランス）支援」「男性の育児や家事、地域活動への参画支援」について積極的に推進する企業として、大阪市より認証されました。

大阪市女性活躍リーディングカンパニー

認　証　書

認証レベル：★

扶桑化学工業株式会社 殿

大阪市長　吉村　洋文

● Environment（環境） （2018年3月）

特に省エネの取組が進んでいる優良事業者として経済産業省から2年連続で「事業者クラス分け評価制度」Sランクの評価を受けました。

工場・事業場における省エネ法定期報告に基づく事業者クラス分け評価の結果（平成29年度提出分）

標準産業分類　中分類	特定事業者番号	主たる事業所の所在地	事業者等名	省エネ評価 提出年度		
				27年度	28年度	29年度
16 化学工業	0026151	大阪府	扶桑化学工業株式会社		☆	☆

＊経済産業省資源エネルギー庁HP抜粋

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

本資料に記載されている、将来の見通しに関する記述・数値は、グループ各社の現時点での入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいておりますが、リスクや不確定な要因も含まれており、その達成を当社として約束するものではありません。

また、実際の業績等は、事業を取り巻く経済環境、需要動向、為替動向等、様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

Copyright©2018 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved.